SONY

PCSA-CXG80

SONY

3-876-297-**01**(1)

HD Camera Unit

取扱説明書 JP

Operating Instructions GB

Mode d’emploi FR

Bedienungsanleitung DE

Manual de instrucciones ES

Istruzioni per l’uso IT

使用说明书 CS

Instruções de Operação PT

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。
ご使用にあたっては、HD ビジュアルコミュニケーションシステム PCS-XG80/XG80S の取扱説明書もあわせてご覧ください。

IPELA

PCSA-CXG80

© 2008 Sony Corporation

3876297010

eco info **この説明書は、再生紙を使用しています。**
Printed on recycled paper.

お問い合わせは
「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社　〒108-0075　東京都港区港南1-7-1

http://www.sony.net/

Sony Corporation Printed in Japan

安全のために

ソニー製品は正しく使用すれば事故が起きないように、安全には充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあり、危険です。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4 ～ 6 ページの注意事項をよくお読みください。製品全般および設置の注意事項が記されています。

定期点検を実施する

長期間、安全にお使いいただくために、定期点検をすることをおすすめします。点検の内容や費用については、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

故障したら使用を中止する

すぐに、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

・煙が出たら
・異常な音、においがしたら
・内部に水、異物が入ったら
・製品を落としたりキャビネットを破損したときは

↓

❶ 接続している HD ビジュアルコミュニケーションシステムの電源を切る。
❷ 接続ケーブルを抜く。
❸ お買い上げ店またはソニーのサービス窓口に連絡する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

行為を禁止する記号

行為を指示する記号

目次

本機の性能を維持するために 7
CMOS 特有の現象..... 8
特長 8
各部の名称と働き 9
設置する 10
　デスクトップへ設置する 10
　付属の固定テープで固定する 11
　三脚に取り付ける 11
　固定用ネジを使って取り
　　付ける 11
故障かな？と思ったら 12
仕様 13
保証とアフターサービスに
　ついて 15

JP

⚠警告 火災 感電

下記の注意を守らないと、火災や感電により死亡や大けがにつながることがあります。

水にぬれる場所で使用しない

水ぬれ禁止

水ぬれすると、漏電による感電、発火の原因となることがあります。

分解や改造をしない

分解禁止

分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。
内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください。

⚠注意 下記の注意を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

付属の接続ケーブルを使う

指示

付属の接続ケーブルを使わないと、火災や感電の原因となることがあります。

コード類は正しく配置する

指示

接続ケーブルは、足に引っかけると本機の落下や転倒などによりけがの原因となることがあります。十分注意して接続・配置してください。

指定されたカメラケーブルなどの接続ケーブルを使う

指示

この取扱説明書に記されているカメラケーブルなどの接続ケーブルを使わないと、火災や故障の原因となることがあります。

内部に水や異物を入れない

禁止

水や異物が入ると、火災の原因となります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに接続している HD コミュニケーションシステムの電源を切り、接続ケーブルを抜いて、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

雨のあたる場所や、油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない

禁止

上記のような場所やこの取扱説明書に記されている仕様条件以外の環境に設置すると、動作不良をはじめ、火災や感電の原因となることがあります。

接続ケーブルを傷つけない

禁止

接続ケーブルを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- コードを加工したり、傷つけたりしない
- 重い物をのせたり、引っ張ったりしない
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない
- コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く

万一、コードが傷んだら、ソニーのサービス窓口に交換をご依頼ください。

お手入れの際は、電源を切る

指示

電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

運搬時には、接続ケーブルを取り外す

指示

本機を運搬する際には、接続ケーブルを必ず取り外してください。接続ケーブルに引っかかると、転倒や落下の原因となることがあります。

設置は専門の工事業者に依頼する

指示

設置については、必ずお買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。
高所への設置は、本機の重量に充分耐えられる強度があることをお確かめの上、確実に取り付けてください。充分な強度がないと、落下して、大けがの原因となります。
また、1 年に一度は、取り付けがゆるんでいないことを点検してください。また、使用状況に応じて点検の間隔を短くしてください。

不安定な場所に設置しない

禁止

次のような場所に設置すると倒れたり落ちたりして、けがの原因になることがあります。
- ぐらついた台の上
- 傾いたところ
- 振動や衝撃のかかるところ

また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

RF リモコンを使用するときは、心臓ペースメーカーの装着部位から 22 cm 以上離して使用する

指示

電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

医療用電気機器の近くでは RF リモコンを使用しない

禁止

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

航空機内では RF リモコンを使用しない

禁止

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

本製品を使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合は、RF リモコンの使用を中止する

禁止

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

本機の性能を維持するために

使用・保管場所について

次のような場所での使用および保管は避けてください。故障の原因となります。

・極端に暑い所や寒い所 (使用温度は 5 ～ 35 ℃)
・直射日光があたる場所や暖房器具の近く
・強い磁気を発するものの近く
・強力な電波を発するテレビやラジオの送信所の近く
・振動や衝撃のある所

放熱について

動作中は布などで包まないでください。内部の温度が上がり、故障や事故の原因となります。

カメラケーブルの接続について

HD ビジュアルコミュニケーションシステムと付属のカメラケーブルで接続するとき、コミュニケーションシステムの電源を入れたまま、ケーブルをつながないでください。故障の原因となったり、映像が映らないことがあります。

輸送について

輸送するときは、付属のカートンとクッション、または同等品で梱包し、強い衝撃を与えないようにしてください。

本体のお手入れ

・レンズや光学フィルターの表面に付着したごみやほこりは、ブロアーで払ってください。
・汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に柔らかい布をひたし、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
・アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
・殺虫剤のような揮発性の物をかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりすることがあります。

定期メンテナンスについて

本機は駆動部を持つ製品であるため、使用条件により、磨耗やグリス切れによる異音が発生する場合があります。性能を維持するため、定期メンテナンスを行うことをおすすめします。異音などが発生した場合は、ソニーのサービス窓口にご連絡ください。

レーザービームについてのご注意

レーザービームは CMOS に損傷を与えることがあります。レーザービームを使用した撮影環境では、CMOS 表面にレーザービームが照射されないように充分注意してください。

CMOS 特有の現象

撮影画面に出る下記の現象は、CMOS（Complementary Metal Oxide Semiconductor）特有の現象で、故障ではありません。

白点

CMOS 撮像素子は非常に精密な技術で作られていますが、宇宙線などの影響により、まれに画面上に微小な白点が発生する場合があります。
これは CMOS 撮像素子の原理に起因するもので故障ではありません。

また、下記の場合、白点が見えやすくなります。
・高温の環境で使用するとき
・GAIN（感度）を上げたとき

本機においては、接続している HD ビジュアルコミュニケーションシステムの電源を切り、再び電源を入れることで現象が改善することがあります。

折り返しひずみ

細かい模様、線などを撮影すると、ぎざぎざやちらつきが見えることがあります。

特長

本機は、ソニーの HD ビジュアルコミュニケーションシステム PCS-XG80/XG80S の専用カメラです。
本機の電源は、コミュニケーションシステムから供給されます。本機の調整、設定などについては PCS-XG80/XG80S の取扱説明書をご覧ください。

200 万画素 CMOS による高画質

有効画素数 200 万画素の CMOS 採用で、高精細なハイビジョン映像を撮影できます。

静音、高速パン / チルト駆動

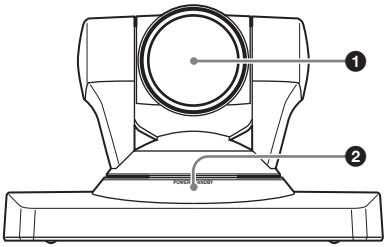
ダイレクトドライブモータの採用による、静音性と高速駆動を可能にしたパン・チルトメカニズムにより、多目的に使用できます。

Full HD に対応したビデオフォーマット

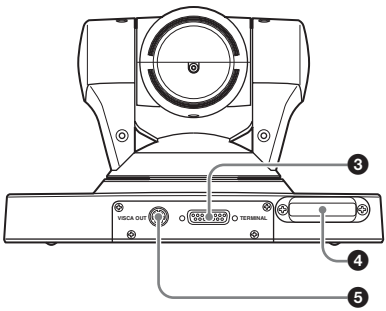
ハイビジョン放送で使用されている Full HD (1080i) の撮影が可能です。

各部の名称と働き

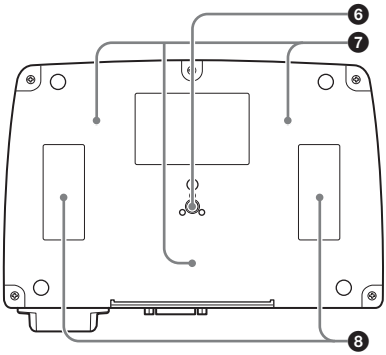
前面



後面



底面



❶ レンズ

光学 10 倍ズームレンズです。

❷ POWER/STANDBY（電源／スタンバイ）ランプ

HD ビジュアルコミュニケーションシステムの電源を入りの状態にすると、緑色に点灯します。また、コミュニケーションシステムをスタンバイまたは電源切りの状態にすると、オレンジ色に点灯します。

❸ TERMINAL（ターミナル）端子

HD ビジュアルコミュニケーションシステムの CAMERA 端子と接続します。

❹ RF(無線) リモコン受信部

HD ビジュアルコミュニケーションシステムに付属の RF リモコンをこのカメラにペアリングするとき、この受信部に向けて操作します。詳しくは、コミュニケーションシステムの取扱説明書をご覧ください。

❺ VISCA OUT 端子

VISCA 通信に使用します。HD ビジュアルコミュニケーションシステムに 2 台目のカメラを接続するとき、2 台目のカメラの VISCA IN 端子と接続します。

❻ 三脚取り付け用ネジ穴

三脚を取り付ける場合に使用します。

❼ 取り付け用ネジ穴

金具などに安全に固定する場合にこのネジ穴を使用します。

❽ 固定テープ貼り付け位置

付属の固定用テープを使用する場合はここに貼り付けます。

設置する

⚠警告

指示

設置は確実に

設置については、必ずお買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

設置は、本機の重量に充分耐えられる強度があることをお確かめください。充分な強度がないと、落下して、大けがの原因となります。

また、1年に一度は、取り付けがゆるんでいないかを点検してください。

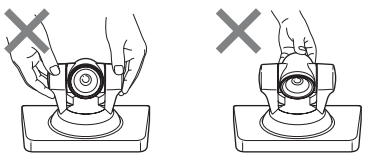
デスクトップへ設置する

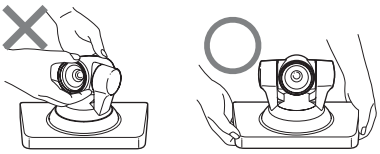
カメラ本体は、平らなところに置きます。

やむを得ず傾いたところに設置するときは、パン・チルト動作性能を保証するため、水平に対して± 15° 以内のところに設置してください。

ご注意

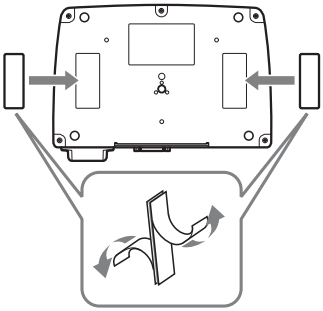
- 設置する際は、落下防止処置を施してください。
- 持ち運ぶときは、カメラヘッド部を持たないでください。
- カメラヘッド部をパン方向やチルト方向へ手で回さないでください。故障の原因となります。





付属の固定テープで固定する

付属の固定テープを使用してカメラを固定することができます。
カメラ底面２箇所と設置場所に固定テープを貼り、パチッと音がするまで上から押し付けて両方を固定します。

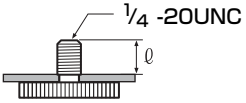


ご注意

付属の固定テープは棚などからの落下防止および転倒防止のためのものです。接続している HD ビジュアルコミュニケーションシステムとの固定には使用しないでください。コミュニケーションシステムと固定した場合、カメラのみを持ち上げるとコミュニケーションシステムが落下したり、接続ケーブルの損傷につながるおそれがあります。

三脚に取り付ける

底面の三脚取り付け用ネジ穴に三脚を取り付けます。
三脚は、段差のない平面に取り付け、手でしっかり締め付けてください。
三脚取り付け用のネジは、次の規格のものを使用してください。



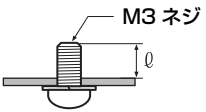
ℓ = 5 ～ 7 mm

⚠警告

三脚用ネジによる固定は、高所への設置には使用しないでください。

固定用ネジを使って取り付ける

底面の取り付け用ネジ穴（M3）3 箇所を使って固定します。M3 ネジは、次の規格のものを使用してください。ネジは、金具などの段差の無い平面に取り付け、しっかり締めてください。



ℓ = 3 ～ 5 mm

故障かな？と思ったら

故障とお考えになる前に下記の項目を
もう一度チェックしてみてください。
それでも具合の悪いときは、ソニーの
サービス窓口にご相談ください。

症状	原因	処置
電源が入らない。	カメラケーブルがしっかり接続されていない。	カメラケーブルの接続を確認してください。
	カメラケーブルがHDビジュアルミュニケーションシステムのCAMERA端子にしっかり接続されていない。	コミュニケーションシステムの接続を確認してください。
HDビジュアルコミュニケーションシステムからの操作が正常にできない。	—	コミュニケーションシステムの電源を一度切り、しばらくしてから再度電源を入れ直してください。

仕様

映像信号	1080i/59.94、1080i/50
同期方式	内部同期方式
映像素子	6 mm（1/3 型）、CMOS 有効画素数：約 200 万画素
レンズ	光学 10 倍（デジタル 40 倍） f = 3.4 ～ 33.9 mm、F1.8 ～ F2.1 水平画角　8°(TELE 端）～ 70°（WIDE 端）
最至近撮影距離	100 mm（WIDE 端）
最低被写体照度	15 ルクス（F1.8）/50 IRE にて
パン・チルト機能	水平 ±100° 最大速度：300° / 秒 垂直 ±25° 最大速度：125 ° / 秒
入力電圧	DC 19.5 V
消費電流	最大 1 A
動作温度	5 ～ 35 ℃
保存温度	− 20 ～ +60 ℃
最大外形寸法	本体：240 × 152 × 173 mm（幅／高さ／奥行き）（脚を含む）
質量	約 2 kg
設置角度	水平に対して ±15° 以内

付属品

カメラケーブル（3 m）(1)
固定テープ（2）
取扱説明書（1）
B&P ワランティブックレット（1）
保証書（1）

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。

本機の使用上の注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

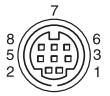
1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談して下さい。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お買い上げ店またはお近くのソニー業務用製品相談窓口までお問い合わせください。

2.4DS1

この無線機器は 2.4 GHz 帯域を使用しています。変調方式として DS-SS 変調を採用し、与干渉距離は 10 m です。

端子のピン配列

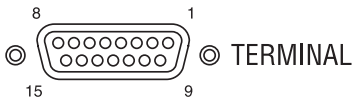
VISCA OUT 端子（8 ピンミニ DIN、凹）



VISCA OUT

ピン番号	機能
1	DTR OUT
2	DSR OUT
3	TXD OUT
4	GND
5	RXD OUT
6	GND
7	未使用
8	未使用

TERMINAL 端子（D-sub 15 ピン）



ピン番号	機能
1	Y-OUT
2	Y-GND
3	Pb-OUT
4	Pb-GND
5	Pr-CAM
6	Pb-GND
7	未使用
8	未使用
9	+19.5 V
10	LVDS-TxD+
11	LVDS-TxD–
12	未使用
13	LVDX-RXD+
14	LVDS-RxD–
15	GND

保証とアフターサービスについて

調子が悪いときはまずチェックを

この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

保証期間と保証条件

本機の保証期間および保証条件は、販売地域（国内、海外）によって異なることがあります。お手数ですが、お買い上げ店にお問い合わせ、ご確認いただきますようお願い申し上げます。

Owner's Record

The model and serial numbers are located on the bottom. Record these numbers in the spaces provided below.
Refer to these numbers whenever you call upon your Sony dealer regarding this product.

Model No. PCSA-CXG80
Serial No._____

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.

To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

NOTICE:

This Camera Unit is an accessory and to be used exclusively with PCS-XG80/XG80S HD Visual Communication System.

Furnished Cable

Use the following cable to connect the device in the system.

Cable	Part No.	Number
Camera cable (3 m (9.8 ft))	1-835-441-1x	1

Camera cable

IMPORTANT

The nameplate is located on the bottom.

For customers in the U.S.A.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules.
Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

FCC Radiation Exposure Statement:

This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with minimum distance 20 cm between the radiator & your body. This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

For customers in Canada

This Class A digital apparatus complies with Canadian ICES-003.
Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

IC Radiation Exposure Statement:

This equipment complies with IC RSS-102 radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with minimum distance 20cm between the radiator & your body.

IC Interference Statement

This device complies with RSS-210 of the IC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

1. This device may not cause harmful interference, and

2.This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
IC: 7424A-ZM100

For the customers in Europe

The manufacturer of this product is Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japan. The Authorized Representative for EMC and product safety is Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germany. For any service or guarantee matters please refer to the addresses given in separate service or guarantee documents.

For the customers in Europe, Australia and New Zealand

WARNING

This is a Class A product. In a domestic environment, this product may cause radio interference in which case the user may be required to take adequate measures.
In the case that interference should occur, consult your nearest authorized Sony service facility.
This apparatus shall not be used in the residential area.

CE

This product is intended to be used in the following countries:

AT	BE	CY	CZ	DK	EE	FI	FR	DE	GR	HU
IS	IE	IT	LV	LI	LT	LU	MT	NL	NO	PL
PT	RO	SK	SI	ES	SE	CH	GB	BG		

Language	Informal DoC
Bulgarian	С настоящето Сони Корпорация декларира, че този PCSA-CXG80/ HD Camera Unit о тговаря на основните изисквания и другите сьответстващи клаузи на Директива 1999/5/ЕС. Подробности може да намерите на Интернет страницата : http://www.compliance.sony.de/
Czech	Sony Corporation tímto prohlašuje, že tento PCSA-CXG80/ HD Camera Unit je ve shodě se základními požadavky a dalšími příslušnými ustanoveními směrnice 1999/5/ES. Podrobnosti lze získat na následující URL: http://www.compliance.sony.de/
Danish	Undertegnede Sony Corporation erklærer herved, at følgende udstyr PCSA-CXG80/ HD Camera Unit overholder de væsentlige krav og øvrige relevante krav i direktiv 1999/5/EF. For yderligere information gå ind på følgende hjemmeside: http://www.compliance.sony.de/
Dutch	Hierbij verklaart Sony Corporation dat het toestel PCSA-CXG80/ HD Camera Unit in overeenstemming is met de essentiële eisen en de andere relevante bepalingen van richtlijn 1999/5/EG. Nadere informatie kunt u vinden op: http://www.compliance.sony.de/
English	Hereby, Sony Corporation, declares that this PCSA-CXG80/ HD Camera Unit is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC. For details, please access the following URL: http://www.compliance.sony.de/

Language	Informal DoC
Estonian	Sony Corporation kinnitab käesolevaga seadme PCSA-CXG80/ HD Camera Unit vastavust 1999/5/EÜ direktiivi põhinõuetele ja nimetatud direktiivist tulenevatele teistele asjakohastele sätetele. Üksikasjalikum info: http://www.compliance.sony.de/.
Finnish	Sony Corporation vakuuttaa täten että PCSA-CXG80/ HD Camera Unit tyyppinen laite on direktiivin 1999/5/EY oleellisten vaatimusten ja sitä koskevien direktiivin muiden ehtojen mukainen. Halutessasi lisätietoja, käy osoitteessa: http://www.compliance.sony.de/
French	Par la présente Sony Corporation déclare que l'appareil PCSA-CXG80/ HD Camera Unit est conforme aux exigences essentielles et aux autres dispositions pertinentes de la directive 1999/5/CE. Pour toute information complémentaire, veuillez consulter l'URL suivante: http://www.compliance.sony.de/
German	Hiermit erklärt Sony Corporation, dass sich das Gerät PCSA-CXG80/ HD Camera Unit in Übereinstimmung mit den grundlegenden Anforderungen und den übrigen einschlägigen Bestimmungen der Richtlinie 1999/5/EG befindet. Weitere Informationen erhältlich unter: http://www.compliance.sony.de/
Greek	Με την παρούσα η Sony Corporation δηλώνει ότι PCSA-CXG80/ HD Camera Unit συμμορφώνεται προς τις ουσιώδεις απαιτήσεις και τις λοιπές σχετικές διατάξεις της οδηγίας 1999/5/ΕΚ. Για λεπτομέρειες παρακαλούμε όπως ελέγξετε την ακόλουθη σελίδα του διαδικτύου:
Hungarian	Alulírott, Sony Corporation nyilatkozom, hogy a(z) PCSA-CXG80/ HD Camera Unit megfelel a vonatkozó alapvető követelményeknek és az 1999/5/EC irányelv egyéb előírá sainak. További információkat a következő weboldalon találhat: http://www.compliance.sony.de/
Italian	Con la presente Sony Corporation dichiara che questo PCSA-CXG80/ HD Camera Unit è conforme ai requisiti essenziali ed alle altre disposizioni pertinenti stabilite dalla direttiva 1999/5/CE. Per ulteriori dettagli, si prega di consultare il seguente URL: http://www.compliance.sony.de/
Latvian	Ar šo Sony Corporation deklarē, ka PCSA-CXG80/ HD Camera Unit atbilst Direktīvas 1999/5/EK būtiskajām prasībām un citiem ar to saistītajiem noteikumiem. Plašāka inform ācija ir pieejama: http://www.compliance.sony.de/
Lithuanian	Šiuo Sony Corporation deklaruoja, kad šis PCSA-CXG80/ HD Camera Unit atitinka esminius reikalavimus ir kitas 1999/5/EB Direktyvos nuostatas. Susipažinti su visu atitikties deklaracijos turiniu Jūs galite interneto tinklalapyje: http://www.compliance.sony.de/
Norwegian	Sony Corporation erklærer herved at utstyret PCSA-CXG80/ HD Camera Unit er i samsvar med de grunnleggende krav og øvrige relevante krav i direktiv 1999/5/EF. For flere detaljer, vennligst se: http://www.compliance.sony.de/
Polish	Niniejszym Sony Corporation oswiadcza, .e PCSA-CXG80/ HD Camera Unit jest zgodne z zasadniczymi wymaganiami oraz innymi stosownymi postanowieniami Dyrektywy 1999/5/WE. Szczególowe informacje znalezc mo.na pod nastepujacym adresem URL: http://www.compliance.sony.de/

Language	Informal DoC
Portuguese	Sony Corporation declara que este PCSA-CXG80/ HD Camera Unit está conforme os requisitos essenciais e outras disposições da Directiva 1999/5/CE. Para mais informacoes, por favor consulte a seguinte URL: http://www.compliance.sony.de/
Romanian	Prin prezenta, Sony Corporation declară că acest PCSA-CXG80/ HD Camera Unit respectă cerinţele esenţiale şi este în conformitate cu prevederile Directivei 1995/5/EC. Pentru detalii, vă rugăm accesaţi următoarea adresă: http://www.compliance.sony.de/
Slovak	Sony Corporation týmto vyhlasuje, že PCSA-CXG80/ HD Camera Unit splňa základné po žiadavky a všetky príslušné ustanovenia Smernice 1999/5/ES. Podrobnosti získate na nasledovnej webovej adrese: http://www.compliance.sony.de/
Slovenian	Sony Corporation izjavlja, da je ta PCSA-CXG80/ HD Camera Unit v skladu z bistvenimi zahtevami in ostalimi relevantnimi določili direktive 1999/5/ES. Za podrobnosti vas napro šamo, če pogledate na URL: http://www.compliance.sony.de/
Spanish	Por medio de la presente Sony Corporation declara que el PCSA-CXG80/ HD Camera Unit cumple con los requisitos esenciales y cualesquiera otras disposiciones aplicables o exigibles de la Directiva 1999/5/CE. Para mayor información, por favor consulte el siguiente URL: http://www.compliance.sony.de/
Swedish	Härmed intygar Sony Corporation att denna PCSA-CXG80/ HD Camera Unit står I ö verensstämmelse med de väsentliga egenskapskrav och övriga relevanta bestämmelser som framgår av direktiv 1999/5/EG. För ytterligare information gå in på följande hemsida: http://www.compliance.sony.de/

Table of Contents

Precautions 21
Phenomena Specific to CMOS Image Sensors 22
Features 22
Location and Functions of Parts and Controls 23
Installing the Camera 24
- Installing the Camera on a Desk 24
- Using the Supplied Hook-and-Loop Pads 24
- Attaching the Camera to a Tripod 24
- Installing the Camera Using the M3 Fixing Screw Holes 25

Troubleshooting 26
Specifications 27

Precautions

Operating or storage location

Operating or storing the camera in the following locations may cause damage to the camera:

- Extremely hot or cold places (Operating temperature: 5°C to 35°C [41°F to 95°F])
- Exposed in direct sunlight, or close to heating equipment (e.g., near heaters)
- Close to sources of strong magnetism
- Close to sources of powerful electromagnetic radiation, such as radios or TV transmitters
- Locations subject to vibration or shock

Ventilation

To prevent heat buildup, do not block air circulation around the camera.

Connection of the camera cable

Be sure to turn off the power of the HD Visual Communication System before connecting the camera to the System with the supplied camera cable. Otherwise, the camera and System may suffer damage, or the picture may not be displayed.

Transportation

When transporting the camera, repack it as originally packed at the factory or in materials equal in quality.

Cleaning the main unit

- Use a blower to remove dust from the lens or optical filter.
- When the body of the camera is dirty, clean it with a soft cloth that is soaked with a diluted neutral detergent and tightly wrung. Then finish with a dry cloth.
- Do not use any type of solvents, which may damage the finish.
- When you use a chemical cloth, follow its instructions.
- Do not sprinkle volatile matter such as pesticide over your camera nor allow rubber or vinyl to come in contact with the camera for a long period of time. Doing so may damage the finish.

Maintenance

The camera mechanism may cause abnormal noise due to wear and lubrication loss after a long period of use. To maintain optimum performance, we recommend periodical maintenance. If abnormal noise occurs, consult with your Sony dealer.

Note on laser beams

Laser beams may damage the CMOS. If you shoot a scene that includes a laser beam, be careful not to let a laser beam become directed into the CMOS of the camera.

Phenomena Specific to CMOS Image Sensors

The following phenomena that may appear in images are specific to CMOS (Complementary Metal Oxide Semiconductor) image sensors. They do not indicate malfunctions.

White flecks

Although the CMOS image sensors are produced with high-precision technologies, fine white flecks may be generated on the screen in rare cases, caused by cosmic rays, etc. This is related to the principle of CMOS image sensors and is not a malfunction.

White flecks tend to be seen particularly in the following cases:

- during operation at a high environmental temperature
- when you have raised the gain (sensitivity)

This phenomena may be improved by turning the camera off and then on again.

Aliasing

When fine patterns, stripes, or lines are shot, they may appear jagged or flicker.

Features

The camera is designed to be used exclusively with the Sony PCS-XG80/XG80S HD Visual Communication System. The power is supplied to the camera by the HD Visual Communication System. For adjustments and settings of the camera, refer to the Operating Instructions of the PCS-XG80/XG80S.

CMOS camera with high image quality

The camera unit incorporates 2,000,000 effective picture elements (pixels) that can shoot high-definition images to offer superior picture quality.

Silent, high-speed pan and tilt action

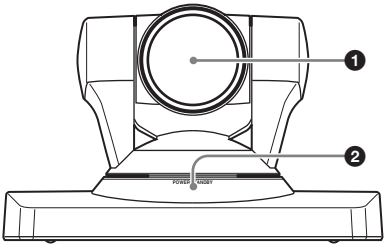
By adopting the direct drive motor mechanism, in addition to high-speed pan/tilt action, improvement of the noise reduction mechanism lets you use the camera for a variety of purposes.

Video format compatible with full HD

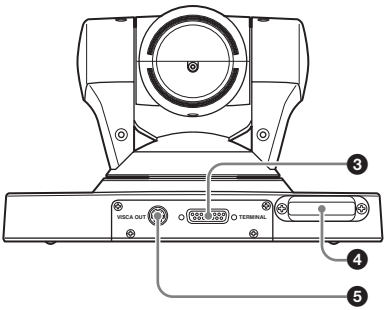
The camera allows you to shoot an image using the 1080i high definition video format, which is equivalent to an HD-TV broadcast.

Location and Functions of Parts and Controls

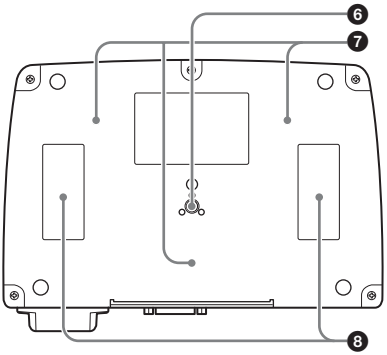
Front



Rear



Bottom



❶ Lens

This is a 10-magnification optical zoom lens.

❷ POWER/STANDBY indicator

Lights in green when the connected HD Visual Communication System is turned on. When the Communication System is set to standby mode or is turned off, it lights in orange.

❸ TERMINAL connector

Connect to the CAMERA connector on the HD Visual Communication Terminal.

❹ Receiver of the RF Remote Commander

Point the RF Remote Commander supplied with the HD Visual Communication System at the receiver to allow the RF Remote Commander to operate the camera.
For details, refer to the Operating Instructions of the HD Visual Communication System.

❺ VISCA OUT connector

Used for VISCA communications. When a second camera is connected to the HD Visual Communication System, connect to the VISCA IN connector on the second camera.

❻ Tripod attachment screw hole

Use to attach the camera to a tripod.

❼ Fixing screw holes

Use to fix the camera to a fitting.

❽ Attachment locations for hook-and-loop pads

When you use the supplied hook-and-loop pads, stick them to these locations.

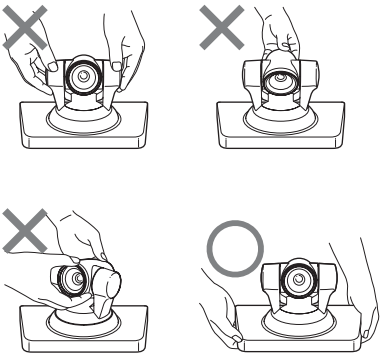
Installing the Camera

Installing the Camera on a Desk

Place the camera on a flat surface.
If you have to place the camera on an inclined surface, make sure that the inclination is less than ±15 degrees, so that the pan/tilt performance is guaranteed.

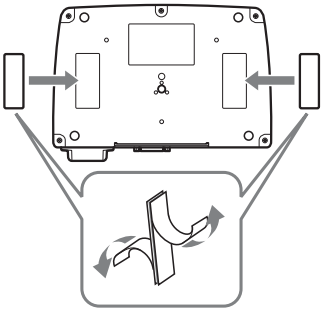
Notes

- You should take an appropriate countermeasure to prevent the camera from falling.
- Do not grasp the camera head when carrying the camera.
- Do not turn the camera head by hand. Doing so may result in a camera malfunction.



Using the Supplied Hook-and-Loop Pads

You can secure the camera to the installation location using the supplied two sets of hook-and-loop pads.
Stick the hook-and-loop pads to the attachment locations on the bottom of the camera and the other pads to the installation location, and press both sets of pads to each other until they snap together.

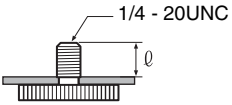


Note

The supplied hook-and-loop pads are attached to prevent the camera from falling down or falling from an installation location. Do not use them for attaching the camera to the HD Visual Communication System. Doing so and only holding the camera may cause the Communication System to fall or result in damage to the connecting cable.

Attaching the Camera to a Tripod

Attach a tripod to the screw hole used for attaching a tripod on the bottom of the camera.
The tripod must be set up on a flat surface and its screws tightened firmly by hand.
Use a tripod with screws of the following specifications.



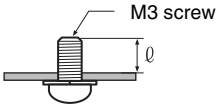
ℓ = 5 – 7 mm
ℓ = 7/32 – 9/32 inches

Caution

Installation of the camera using the tripod screws and screw holes should not be done for installation on a ceiling or a shelf, etc., in a high position.

Installing the Camera Using the M3 Fixing Screw Holes

Attach the camera using 3 M3 fixing screw holes located on the bottom of the camera. Attach the camera to a fitting with a flat surface using M3 screws with the following specifications.



ℓ = 3 – 5 mm
ℓ = 1/8 – 7/32 inches

Troubleshooting

Before bringing in your camera for service, check the following as a guide to troubleshooting the problem. If the problem cannot be corrected, consult with your Sony dealer.

Symptom	Cause	Remedy
The power of the camera is not turned on.	The camera cable is not inserted firmly.	Insert the camera cable firmly into the TERMINAL connector on the camera.
	The camera cable is not inserted firmly to the CAMERA connector on the HD Visual Communication System.	Insert the camera cable firmly into the CAMERA connector on the Communication System.
The HD Visual Communication System cannot control the camera correctly.	—	Turn off the power of the Communication System, and turn it on again after a while.

Specifications

Video signal 1080i/59.94, 1080i/50
Synchronization
Internal synchronization
Image device 1/3 type (6 mm), CMOS
Effective picture elements:
Approx. 2,000,000 pixels
Lens 10× (optical) (40× (digital))
f = 3.4 – 33.9 mm, F1.8 – F2.1
Horizontal angle: 8 (TELE end) to 70 degrees (WIDE end)
Minimum object distance
100 mm (4 inches) (WIDE end)
Minimum illumination
15 lux (F1.8) with 50 IRE
Pan/tilt action Horizontal: ±100 degrees
Maximum panning speed: 300 degrees/sec.
Vertical: ±25 degrees
Maximum tilting speed: 125 degrees/sec.
Input voltage 19.5 V DC
Current consumption
1 A max.
Operating temperature
5ºC to 35ºC (41ºF to 95ºF)
Storage temperature
–20ºC to +60ºC (-4ºF to 140ºF)
Dimensions 240 × 152 × 173 mm (10 1/4 × 6 × 6 3/4 inches) (w/h/d) (including the feet)
Mass Approx. 2 kg (4 lb 7 oz)
Installation angle
Less than ±15 degrees to the horizontal surface

Supplied accessories

Camera cable (3 m) (9.8 ft) (1)
Hook-and-loop pads (2 sets)
Operating Instructions (1)
Warranty booklet (1)

Design and specifications are subject to change without notice.

Note

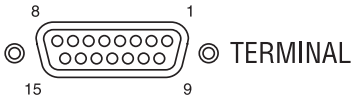
Always verify that the unit is operating properly before use. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF THE LOSS OF PRESENT OR PROSPECTIVE PROFITS DUE TO FAILURE OF THIS UNIT, EITHER DURING THE WARRANTY PERIOD OR AFTER EXPIRATION OF THE WARRANTY, OR FOR ANY OTHER REASON WHATSOEVER.

Pin assignments

VISCA OUT connector (mini DIN 8-pin, female)

Pin No.	Function
1	DTR OUT
2	DSR OUT
3	TXD OUT
4	GND
5	RXD OUT
6	GND
7	No connection
8	No Connection

TERMINAL connector (D-sub, 15-pin)



Pin No.	Function
1	Y-OUT
2	Y-GND

Pin No.	Function
3	Pb-OUT
4	Pb-GND
5	Pr-CAM
6	Pb-GND
7	No connection
8	No Connection
9	+19.5 V
10	LVDS-TxD+
11	LVDS-TxD–
12	No connection
13	LVDX-RXD+
14	LVDS-RxD–
15	GND

AVERTISSEMENT

Afin de réduire les risques d'incendie ou d'électrocution, ne pas exposer cet appareil à la pluie ou à l'humidité.

Afin d'écarter tout risque d'électrocution, garder le coffret fermé. Ne confier l'entretien de l'appareil qu'à un personnel qualifié.

IMPORTANT

La plaque signalétique se situe sous l'appareil.

Pour les utilisateurs au Canada

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Déclaration sur l'interférence des IC

Ce dispositif est conforme à RSS-210 (Règles sur les IC). L'utilisation doit répondre aux deux conditions suivantes : (1) ce matériel ne doit pas provoquer de brouillage et (2) il doit accepter tout brouillage, même celui qui est susceptible d'affecter son fonctionnement.

Déclaration d'exposition aux radiations des IC :

Cet appareil est conforme aux limites d'exposition aux radiations des IC RSS-102 établies pour un environnement non contrôlé. Pour l'installation et l'utilisation de cet appareil, il convient de prévoir une distance minimum de 20 cm entre le radiateur et votre corps.

IC: 7424A-ZM100

Pour les clients en Europe

Le fabricant de ce produit est Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japon.
Le représentant autorisé pour EMC et la sécurité des produits est Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Allemagne. Pour toute question concernant le service ou la garantie, veuillez consulter les adresses indiquées dans les documents de service ou de garantie séparés.

CE

Ce produit est destiné à être utilisé dans les pays suivants:

AT	BE	CY	CZ	DK	EE	FI	FR	DE	GR	HU
IS	IE	IT	LV	LI	LT	LU	MT	NL	NO	PL
PT	RO	SK	SI	ES	SE	CH	GB	BG		

Pour les utilisateurs en Europe, Australie et Nouvelle-Zélande

AVERTISSEMENT

Il s'agit d'un produit Classe A. Dans un environnement domestique, cet appareil peut provoquer des interférences radio, dans ce cas l'utilisateur peut être amené à prendre des mesures appropriées.
Si des interférences se produisent, contactez votre service après-vente agréé Sony.
Ne pas utiliser cet appareil dans une zone résidentielle.

Table de matières

Précautions 32
Phénomènes spécifiques aux capteurs d'images CMOS 33
Caractéristiques 33
Emplacement et fonction des composants et des commandes 34
Installation de la caméra 35
- Installation de la caméra sur un bureau 35
- Utilisation des bandes velcro fournies 35
- Fixation de la caméra sur un trépied 35
- Installation de la caméra à l'aide d'orifices de vis de fixation M3 36

Dépannage 37
Spécifications 38

FR

Précautions

Lieu d'utilisation et de rangement

L'utilisation ou le rangement de la caméra dans les endroits suivants peut provoquer des dégâts à la caméra :

- Endroits extrêmement chauds ou froids (température de service : 5°C à 35°C [41°F à 95°F])
- Exposés au rayonnement direct du soleil ou à proximité d'un système de chauffage (par ex. près des radiateurs)
- Près de puissantes sources magnétiques
- Proches de sources de puissantes radiations électromagnétiques, comme des transmetteurs de radio ou de télévision
- Endroits soumis à des vibrations ou des chocs

Ventilation

Pour prévenir toute surchauffe interne, n'entravez pas la circulation de l'air autour de la caméra.

Connexion du câble de caméra

Veillez à mettre le Système de communication visuel HD hors tension avant de connecter la caméra au Système à l'aide du câble de caméra fourni. Faute de quoi, il se peut que la caméra et le Système soient endommagés ou que l'image ne s'affiche pas.

Transport

Pour transporter la caméra, remballez-la dans son conditionnement d'origine ou dans des matériaux de qualité équivalente.

Nettoyage de l'unité principale

- Utilisez un ventilateur pour éliminer la poussière de l'objectif et du filtre optique.
- Si le corps de la caméra est sale, nettoyez-le au moyen d'un chiffon doux imbibé d'un détergent neutre dilué et bien essoré. Puis terminez à l'aide d'un chiffon sec.
- N'utilisez aucun solvant qui pourrait endommager la finition.
- Lorsque vous utilisez un chiffon chimique, lisez les instructions d'utilisation.
- Ne diffusez pas de matière volatile telle qu'un pesticide au-dessus de votre caméra et veillez à ce qu'aucun objet en caoutchouc ou en vinyle ne soit en contact prolongé avec la caméra. Ceci risquerait d'endommager la finition.

Entretien

Il se peut que le mécanisme de la caméra produise un bruit anormal causé par l'usure ou le manque de graissage suite à une utilisation prolongée. Pour une performance optimale constante, nous préconisons un entretien périodique. En cas de bruit anormal, consultez votre revendeur Sony.

Remarque concernant les faisceaux laser

Les faisceaux laser peuvent endommager un capteur d'image CMOS. Notez que la surface d'un capteur d'image CMOS ne doit pas être exposée au rayonnement d'un faisceau laser dans un environnement où un appareil à faisceau laser est utilisé.

Phénomènes spécifiques aux capteurs d'images CMOS

Les phénomènes suivants qui peuvent apparaître dans des images sont spécifiques aux capteurs d'images CMOS (Complementary Metal Oxide Semiconductor). Ils ne sont pas un signe de mauvais fonctionnement.

Mouchetures blanches

Bien que les capteurs CMOS soient produits au moyen de technologies à haute précision, il se peut dans de rares cas que des mouchetures blanches apparaissent sur l'écran, provoquées par des rayons cosmiques, etc. Ce phénomène est lié au principe des capteurs d'image CMOS et n'est pas signe de mauvais fonctionnement.

Les mouchetures blanches ont surtout tendance à se manifester dans les cas suivants :

- pendant l'utilisation sous haute température
- lorsque vous avez augmenté le gain (la sensibilité)

Il est possible d'améliorer ce phénomène en mettant la caméra hors tension, puis de nouveau sous tension.

Crénelage

Lorsque des rayures ou des lignes fines sont filmées, elles peuvent apparaître dentelées ou peuvent clignoter.

Caractéristiques

La caméra est conçue pour une utilisation exclusive avec le Système de communication visuel HD PCS-XG80/XG80S Sony. L'alimentation de la caméra se fait via le Système de communication visuel HD. Pour les réglages et paramétrages de la caméra, reportez-vous au Mode d'emploi du PCS-XG80/XG80S.

Caméra CMOS à image de haute qualité

La caméra comporte 2 000 000 éléments d'image effectifs (pixels) permettant de filmer des images haute définition et d'offrir une qualité supérieure d'image.

Mouvement panoramique et inclinaison rapides, silencieux

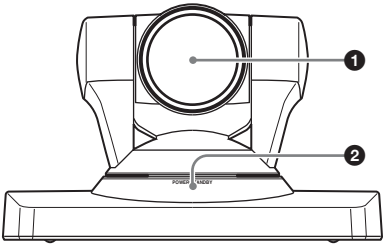
Grace à son mécanisme de moteur à entraînement direct, en plus du mouvement panoramique et inclinaison rapides, son mécanisme plus silencieux offre une amélioration qui vous permet d'utiliser la caméra pour des usages divers.

Format vidéo compatible avec haute définition de haut niveau HD

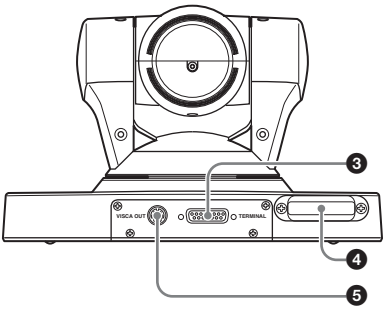
La caméra vous permet de filmer une image au format vidéo haute définition 1080i qui équivaut à une diffusion TV HD.

Emplacement et fonction des composants et des commandes

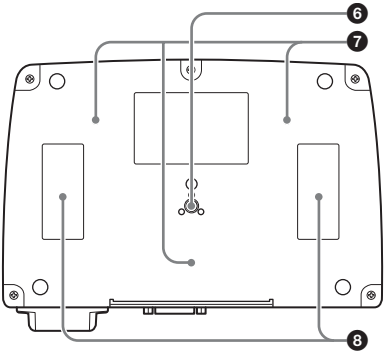
Avant



Arrière



Face inférieure



❶ Objectif

Ceci est un objectif avec zoom optique de 10 grossissements.

❷ Indicateur POWER/STANDBY

S'allume en vert lorsque le Système de communication visuel HD est mis sous tension. Lorsque le Système de communication est mis en veille ou qu'il est mis hors tension, il s'allume en orange.

❸ Connecteur TERMINAL

Connexion avec le connecteur CAMERA sur le Terminal de communication visuel HD.

❹ Récepteur de la télécommande RF

Dirigez la télécommande RF fournie avec le Système de communication visuel HD vers le récepteur pour actionner la caméra au moyen de la télécommande RF.
Pour obtenir plus de détails, reportez-vous au Mode d'emploi du Système de communication visuel HD.

❺ Connecteur VISCA OUT

Utilisé pour les communications VISCA. Lorsqu'une deuxième caméra est connectée au Système de communication visuel HD, se connecte au connecteur VISCA IN sur la deuxième caméra.

❻ Orifice de vis de fixation de trépied

Sert à fixer la caméra sur un trépied.

❼ Orifices de vis de fixation

Sert à fixer la caméra à une fixation.

❽ Emplacements des fixations pour bandes velcro

Lorsque vous utilisez les bandes velcro, collez-les à ces emplacements.

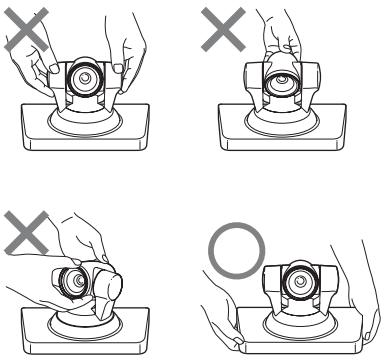
Installation de la caméra

Installation de la caméra sur un bureau

Placez la caméra sur une surface plane. Si vous devez placer la caméra sur un surface inclinée, veillez à ce que l'inclinaison n'excède pas ±15 degrés de façon à ce que les performances panoramique/inclinaison ne soit pas affectées.

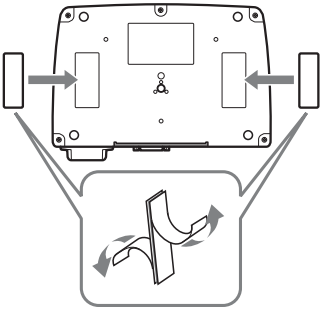
Remarques

- Vous devez prendre une contre-mesure appropriée pour éviter que la caméra ne tombe.
- Lorsque vous transportez la caméra, ne la saisissez pas par la tête.
- Ne faites pas pivotez la tête de la caméra manuellement. Ceci pourrait entraîner un dysfonctionnement de la caméra.



Utilisation des bandes velcro fournies

Vous pouvez fixer la caméra à l'emplacement d'installation à l'aide des deux paires de bandes velcro fournis.
Collez les bandes velcro sur les emplacements de fixation sur la face inférieure de la caméra et les autres bandes à l'emplacement d'installation, et pressez les deux paires de bandes l'une contre l'autre jusqu'à ce qu'elles s'assemblent.

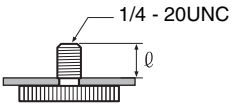


Remarques

Les bandes velcro sont fixées pour empêcher la caméra de tomber par-terre ou de tomber d'un emplacement d'installation. Ne vous en servez pas pour fixer la caméra au Système de communication visuel HD. Ceci, ainsi que le fait de maintenir uniquement la caméra pourrait entraîner la chute du Système de communication ou pourrait endommager le câble de raccordement.

Fixation de la caméra sur un trépied

Fixez un trépied dans l'orifice de vis qui permet de fixer un trépied sur la face inférieure de la caméra.
Le trépied doit être placé sur une surface plane et ses vis bien serrées à la main.
Utilisez un trépied avec des vis dont les caractéristiques sont les suivantes.



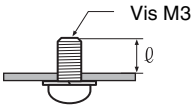
ℓ = 5 – 7 mm
ℓ = 7/32 – 9/32 pouces

Avertissement

Si une caméra est installée en hauteur, au plafond ou sur une étagère, etc., les vis de trépied et orifices de vis ne doivent pas être utilisés.

Installation de la caméra à l'aide d'orifices de vis de fixation M3

Fixez la caméra dans les 3 orifices de vis de fixation M3 situés sur la face inférieure de la caméra.
Fixez la caméra à une fixation dont la surface est plane à l'aide de vis M3 dont les caractéristiques sont les suivantes.



ℓ = 3 – 5 mm
ℓ = 1/8 – 7/32 pouces

Dépannage

Avant de faire réparer votre caméra, lisez le guide de dépannage suivant. Si le problème persiste, consultez votre revendeur Sony.

Symptôme	Cause	Remède
La caméra n'est pas sous tension.	Le câble de caméra n'est pas inséré fermement.	Insérez le câble de caméra fermement dans le connecteur TERMINAL de la caméra.
	Le câble de caméra n'est pas inséré fermement dans le connecteur CAMERA du Système de communication visuel HD.	Insérez le câble de caméra fermement dans le connecteur CAMERA du Système de communication.
Le Système de communication visuel HD ne peut pas commander la caméra correctement.	—	Mettez le Système de communication hors tension, puis remettez-le sous tension au bout d'un certain temps.

Spécifications

Signal vidéo 1080i/59.94, 1080i/50
Synchronisation
Synchronisation interne
Dispositif d'image
1/3 type (6 mm), CMOS
Eléments d'image effectifs :
Environ 2 000 000 pixels
Objectif 10× (optique) (40× (numérique))
f = 3,4 – 33,9 mm, F1,8 – F2,1
Angle horizontal : 8 (extrémité TELE) à 70 degrés (extrémité WIDE)
Distance minimum de l'objet
100 mm (4 pouces) (extrémité WIDE)
Eclairement minimum
15 lux (F1,8) avec 50 IRE
Mouvement de panoramique/inclinaison
Horizontal : ±100 degrés
Vitesse panoramique maximale : 300 degrés/sec.
Vertical : ±25 degrés
Vitesse inclinaison maximale : 125 degrés/sec.
Tension d'entrée
19,5 V CC
Consommation de courant
1 A max.
Température d'exploitation
5ºC à 35ºC (41ºF à 95ºF)
Température de stockage
–20ºC à +60ºC (–4ºF à 140ºF)
Dimensions 240 × 152 × 173 mm (10 1/4 × 6 × 6 3/4 pouces) (l/h/p)
Poids Environ 2 kg (4 lb 7 oz)
Angle d'installation
Inférieur à ±15 degrés par rapport à la surface horizontale

Accessoires fournis

Câble de caméra (3 m) (9,8 pieds) (1)
Bandes velcro (2 paires)
Mode d'emploi (1)
Certificat de garantie (1)

Présentation et caractéristiques susceptibles d'être modifiées sans préavis.

Remarque

Vérifiez toujours que l'appareil fonctionne correctement avant l'utilisation. Sony n'assumera pas de responsabilité pour les dommages de quelque sorte qu'ils soient, incluant mais ne se limitant pas à la compensation ou au remboursement, à cause de la perte de profits actuels ou futurs suite à la défaillance de cet appareil, que ce soit pendant la période de garantie ou après son expiration, ou pour toute autre raison quelle qu'elle soit.

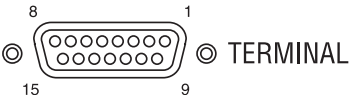
Affectation des broches

Connecteur VISCA OUT (mini-DIN à 8 broches, femelle)

VISCA OUT

No. de broche	Fonction
1	DTR OUT
2	DSR OUT
3	TXD OUT
4	MASSE
5	RXD OUT
6	MASSE
7	Pas de connexion
8	Pas de connexion

Connecteur TERMINAL (D-sub, 15 broches)



No. de broche	Fonction
1	Y-OUT
2	Y-MASSE
3	Pb-OUT
4	Pb-MASSE
5	Pr-CAM
6	Pb-MASSE
7	Pas de connexion
8	Pas de connexion
9	+19,5 V
10	LVDS-TxD+
11	LVDS-TxD–
12	Pas de connexion
13	LVDX-RXD+
14	LVDS-RxD–
15	MASSE

WARNUNG

Um die Gefahr von Bränden oder elektrischen Schlägen zu verringern, darf dieses Gerät nicht Regen oder Feuchtigkeit ausgesetzt werden.

Um einen elektrischen Schlag zu vermeiden, darf das Gehäuse nicht geöffnet werden. Überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur qualifiziertem Fachpersonal.

WICHTIG

Das Namensschild befindet sich auf der Unterseite des Gerätes.

Für Kunden in Europa

Der Hersteller dieses Produkts ist Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japan.
Der autorisierte Repräsentant für EMV und Produktsicherheit ist Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Deutschland. Bei jeglichen Angelegenheiten in Bezug auf Kundendienst oder Garantie wenden Sie sich bitte an die in den separaten Kundendienst- oder Garantiedokumenten aufgeführten Anschriften.

CE

Dieses Produkt ist für den Gebrauch in den folgenden Ländern bestimmt:

AT	BE	CY	CZ	DK	EE	FI	FR	DE	GR	HU
IS	IE	IT	LV	LI	LT	LU	MT	NL	NO	PL
PT	RO	SK	SI	ES	SE	CH	GB	BG		

Für Kunden in Europa, Australien und Neuseeland

WARNUNG

Dies ist eine Einrichtung, welche die Funk-Entstörung nach Klasse A besitzt. Diese Einrichtung kann im Wohnbereich Funkstörungen verursachen; in diesem Fall kann vom Betreiber verlangt werden, angemessene Maßnahmen durchzuführen und dafür anfzukommen.

Sollten Funkstörungen auftreten, wenden Sie sich bitte an den nächsten autorisierten Sony-Kundendienst.
Dieser Apparat darf nicht im Wohnbereich verwendet werden.

Inhalt

Vorsichtsmaßnahmen 42
CMOS-Bildsensoren kennzeichnende Phänomene 43
Merkmale 43
Lage und Funktion der Teile und Bedienelemente 44
Kamera installieren 45
- Kamera auf einem Tisch installieren 45
- Mitgelieferte Klettbänder verwenden 45
- Kamera auf einem Stativ montieren 45
- Kamera mittels M3-Befestigungsschraubengewinden montieren 46

Fehlerbehebung 47
Spezifikationen 48

DE

Vorsichtsmaßnahmen

Betriebs- und Lagerungsumgebung

Benutzen und lagern Sie die Kamera nicht an Orten, an denen sie folgenden Bedingungen ausgesetzt ist. Andernfalls kann die Kamera beschädigt werden.

- Extremer Hitze oder Kälte (Betriebstemperatur: 5 °C bis 35 °C)
- Direktem Sonnenlicht oder dem Einfluß von Wärmequellen wie z. B. Heizungen
- Orte in der Nähe starker Magnetfelder
- Orte in der Nähe von Quellen starker elektromagnetischer Strahlung wie z. B. Radio- oder Fernsehsender
- Orte, die Vibrationen oder Erschütterungen ausgesetzt sind

Ventilation

Um einen Wärmestau zu verhindern, darf die Luftzirkulation um die Kamera nicht blockiert werden.

Anschluss des Kamerakabels

Schalten Sie vor Anschluss der Kamera mit dem mitgelieferten Kabel an das visuelle HD-Kommunikationssystem dieses unbedingt aus. Andernfalls können sowohl die Kamera als auch das System beschädigt werden oder es erscheint kein Bild.

Transport

Verpacken Sie die Kamera zum Transportieren wieder in der Original- oder in einer gleichartigen Verpackung.

Reinigen des Hauptgeräts

- Verwenden Sie Druckluft, um Staub vom Objektiv oder dem optischen Filter zu entfernen.
- Wenn das Gehäuse verschmutzt ist, wischen Sie es mit einem weichen, mit einem verdünnten neutralen Reiniger befeuchteten und gut ausgewrungenem Tuch ab. Reiben Sie es dann mit einem trockenen Tuch ab.
- Verwenden Sie keine Lösungsmittel, da diese die Oberfläche angreifen.
- Beachten Sie bei der Verwendung chemischer Reinigungstücher stets die Anweisungen.
- Achten Sie darauf, dass die Kamera nicht mit Sprühmitteln wie z. B. Pestiziden oder über einen längeren Zeitraum mit Gummi oder Kunststoff in Kontakt kommt. Dadurch kann die Oberfläche beschädigt werden.

Wartung

Der Kameramechanismus kann nach einer längeren Nutzungsperiode aufgrund von Abnutzungserscheinungen und Schmiermittelverlust ungewöhnliche Geräusche verursachen. Um einen optimalen Betrieb zu gewährleisten, empfiehlt es sich, eine regelmäßige Wartung durchzuführen. Wenden Sie sich bei ungewöhnlichen Geräuschen an Ihren Sony-Händler.

Hinweis zu Laserstrahlen

Laserstrahlen können einen CMOS-Bildsensor beschädigen. Wir warnen davor, die Oberfläche eines CMOS-Bildsensors in einer Umgebung, in der ein Lasergerät verwendet wird, Laserstrahlung auszusetzen.

CMOS-Bildsensoren kennzeichnende Phänomene

Die folgenden Erscheinungen, die in Bildern auftreten können, sind typisch für CMOS (Complementary Metal Oxide Semiconductor)-Bildsensoren. Sie stellen keine Fehlfunktion dar.

Weiße Punkte

Obwohl CMOS-Bildsensoren mit Hochpräzisionstechnologie hergestellt werden, könnten in seltenen Fällen kleine weiße Punkte auf der Anzeige erscheinen, die auf kosmische Strahlung, usw. zurückzuführen sind. Dies liegt an der Funktionsweise der CMOS-Bildsensoren und ist keine Fehlfunktion.

Weiße Punkte erscheinen vor allem in folgenden Fällen:

- beim Betrieb bei hoher Umgebungstemperatur
- bei Erhöhung der Verstärkung (Empfindlichkeit)

Dieses Phänomen kann verbessert werden, indem Sie die Kamera aus- und wieder einschalten.

Treppeneffekt

Wenn feine Muster, Streifen- oder Linienmuster aufgenommen werden, erscheinen diese möglicherweise treppenförmig oder flimmernd.

Merkmale

Die Kamera ist für die alleinige Verwendung mit dem visuellen HD-Kommunikationssystem Sony PCS-XG80/XG80S vorgesehen.
Die Spannungsversorgung der Kamera erfolgt durch das visuelle HD-Kommunikationssystem. Hinweise zur Bedienung und Einstellung der Kamera finden Sie in der Bedienungsanleitung des PCS-XG80/XG80S.

CMOS-Kamera mit hoher Bildqualität

Die mit 2.000.000 effektiven Bildelementen (Pixeln) ausgestattete Kamera erzielt hochauflösende Bilder in hervorragender Qualität.

Geräuscharmer, schneller Schwenk-/Neigebereich

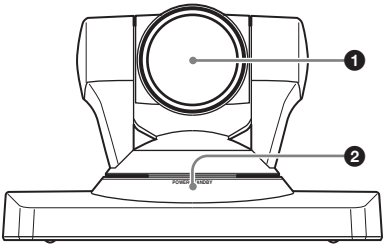
Der Direktantriebsmechanismus sorgt zusätzlich zum schnellen Schwenk-/Neigebereich für einen geräuscharmen Betrieb, wodurch sich die Kamera für eine Vielzahl von Einsatzzwecken eignet.

Videoformat-kompatibel bei voller HD-Funktionalität

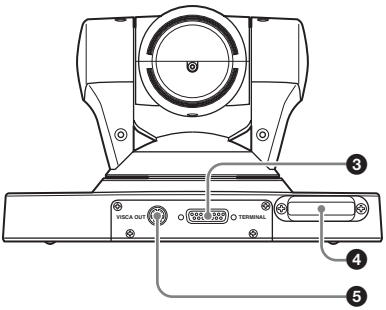
Mit dieser Kamera können Bildaufnahmen im 1080i High-Definition-Videoformat erstellt werden, vergleichbar mit der HDTV-Übertragungsqualität.

Lage und Funktion der Teile und Bedienelemente

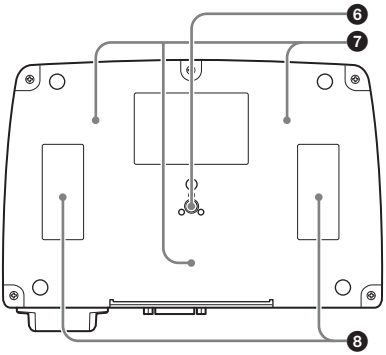
Vorderseite



Rückseite



Unterseite



❶ Objektiv
Dies ist ein Objektiv mit 10fachem optischem Zoom.

❷ Anzeige POWER/STANDBY
Leuchtet grün, wenn das angeschlossene visuelle HD-Kommunikationssystem eingeschaltet ist. Ist das Kommunikationssystem im Standby-Betrieb oder ausgeschaltet, leuchtet die Anzeige orange.

❸ Anschluss TERMINAL
Verbinden Sie diesen Anschluss mit dem Anschluss CAMERA des visuellen HD-Kommunikationsterminals.

❹ Empfänger der RF-Fernbedienung
Richten Sie zur Bedienung der Kamera mittels RF-Fernbedienung die im Lieferumfang des visuellen HD-Kommunikationssystems enthaltene RF-Fernbedienung auf den Empfänger. Nähere Informationen finden Sie in der Bedienungsanleitung des visuellen HD-Kommunikationssystems.

❺ Anschluss VISCA OUT
Wird für VISCA-Verbindungen benötigt. Bei Anschluss einer zweiten Kamera an das visuelle HD-Kommunikationssystem den Anschluss VISCA IN an die zweite Kamera anschließen.

❻ Innengewinde für Stativmontage
Hiermit kann die Kamera auf einem Stativ montiert werden.

❼ Befestigungsschraubengewinde
Hiermit kann die Kamera auf einer Halterung montiert werden.

❽ Anbaustellen für Klettbänder
Bei Verwendung der mitgelieferten Klettbänder diese hier anbringen.

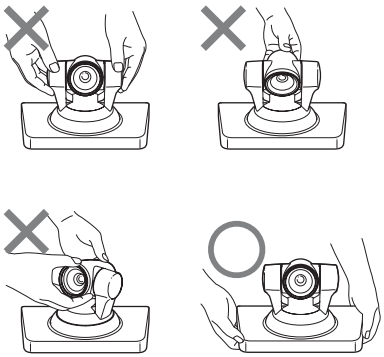
Kamera installieren

Kamera auf einem Tisch installieren

Stellen Sie die Kamera auf eine ebene Fläche.
Wird die Kamera auf einer geneigten Fläche abgestellt, darauf achten, dass die Neigung weniger als ±15 Grad beträgt, damit die Schwenk-/Neigungsleistung gewährleistet ist.

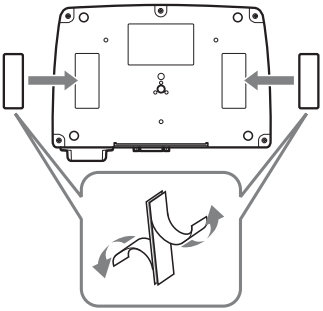
Hinweise

- Entsprechende Vorsorge treffen, damit die Kamera nicht herunterfallen kann.
- Die Kamera nicht am Kamerakopf tragen.
- Den Kamerakopf nicht von Hand drehen. Dies kann zu einer Fehlfunktion führen.



Mitgelieferte Klettbänder verwenden

Sie können die Kamera an der Installationsposition mit den beiden mitgelieferten Klettbänder befestigen.
Bringen Sie die eine Seite des Klettbändsets unten an der Kamera an und kleben Sie die andere Seite an die Anbaustelle. Drücken Sie nun beide Seiten gegeneinander, bis sie ineinander greifen.

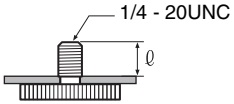


Hinweise

Die mitgelieferten Klettbänder verhindern, dass die Kamera zu Boden oder aus der Installationsposition fällt. Die Kamera nicht mit den Klettbändern am visuellen HD-Kommunikationssystem anbringen. Wenn hierbei nur die Kamera gehalten wird, kann das Kommunikationssystem herunterfallen und das Verbindungskabel beschädigt werden.

Kamera auf einem Stativ montieren

Mit Hilfe des Innengewindes an der Unterseite der Kamera (für Stativschrauben) können Sie die Kamera auf ein Stativ montieren.
Das Stativ muss auf einer ebenen Oberfläche aufgestellt und die Schrauben müssen per Hand fest angezogen werden.
Verwenden Sie Stative mit Schrauben der nachfolgenden Spezifikation.



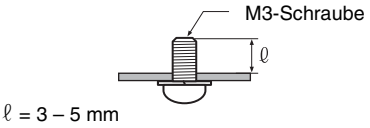
ℓ = 5 – 7 mm

Vorsicht

Die Kamera mittels Stativschrauben und Stativgewinden nicht an einer Decke oder einem Regal etc. in einer erhöhten Position anbringen.

Kamera mittels M3-Befestigungsschraubengewinden montieren

Befestigen Sie die Kamera mit Hilfe der drei M3-Schraubengewinde an der Unterseite der Kamera.
Montieren Sie die Kamera an einer flachen Oberfläche, indem Sie M3-Schrauben folgender Spezifikation verwenden.



Fehlerbehebung

Führen Sie folgende Maßnahmen zur Fehlerbehebung durch, bevor Sie die Kamera zur Reparatur bringen. Kann das Problem dadurch nicht beseitigt werden, wenden Sie sich an Ihren Sony-Händler.

Symptom	Ursache	Maßnahme
Die Kamera ist nicht eingeschaltet.	Das Kamerakabel ist nicht richtig angeschlossen.	Stecken Sie das Kamerakabel fest in den Kameraanschluss TERMINAL ein.
	Das Kamerakabel ist nicht richtig im Anschluss CAMERA am visuellen HD-Kommunikations-system angeschlossen.	Stecken Sie das Kamerakabel fest in den Kommunikationssystemanschluss CAMERA ein.
Die Kamera kann vom visuellen HD-Kommunika-tionssystem nicht richtig gesteuert werden.	—	Schalten Sie das Kommunikations-system aus und dann nach kurzer Zeit wieder ein.

Spezifikationen

Videosignal 1080i/59.94, 1080i/50
Synchronisation
Interne Synchronisation
Bildgerät 1/3-Typ (6 mm), CMOS
Effektive Bildelemente:
Ca. 2.000.000 Pixel
Objektiv 10fach (optisch) (40fach (digital))
f = 3,4 – 33,9 mm, F1,8 – F2,1
Horizontaler Winkel: 8 (TELE) bis 70 Grad (WIDE)
Minimale Aufnahmeentfernung
100 mm (WIDE)
Mindestbeleuchtungsstärke
15 lx F1,8 bei 50 IRE
Schwenk-/Neigebereich
Horizontal: ±100 Grad
Max. Schwenkgeschwindigkeit: 300 Grad/Sek.
Vertikal: ±25 Grad
Max. Neigegeschwindigkeit: 125 Grad/Sek.
Spannungsversorgung
19,5 V DC
Stromverbrauch
max. 1 A
Betriebstemperatur
5 ºC bis 35 ºC
Lagertemperatur
–20 ºC bis +60 ºC
Abmessungen 240 × 152 × 173 mm (B/H/T)
Gewicht Ca. 2 kg
Installationswinkel
Weniger als ±15 Grad zur horizontalen Oberfläche

Mitgeliefertes Zubehör

Kamerakabel (3 m) (1)
Klettbänder (2 Sets)
Bedienungsanleitung (1)
Garantieheft (1)

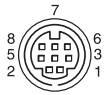
Änderungen, die dem technischen Fortschritt dienen, bleiben vorbehalten.

Hinweis

Bestätigen Sie vor dem Gebrauch immer, dass das Gerät richtig arbeitet. SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART, EINSCHLIESSLICH ABER NICHT BEGRENZT AUF KOMPENSATION ODER ERSTATTUNG, AUFGRUND VON VERLUST VON AKTUELLEN ODER ERWARTETEN PROFITEN DURCH FEHLFUNKTION DIESES GERÄTS ODER AUS JEGLICHEM ANDEREN GRUND, ENTWEDER WÄHREND DER GARANTIEFRIST ODER NACH ABLAUF DER GARANTIEFRIST, ÜBERNEHMEN.

Pinbelegung

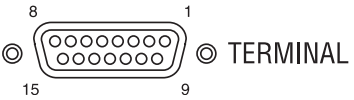
Anschluss VISCA OUT (Mini-DIN, 8-polig, Buchse)



VISCA OUT

Pin-Nr.	Funktion
1	DTR OUT
2	DSR OUT
3	TXD OUT
4	GND
5	RXD OUT
6	GND
7	Nicht belegt
8	Nicht belegt

Anschluss TERMINAL (D-Sub, 15-polig)



Pin-Nr.	Funktion
1	Y-OUT
2	Y-GND
3	Pb-OUT
4	Pb-GND
5	Pr-CAM
6	Pb-GND
7	Nicht belegt
8	Nicht belegt
9	+19,5 V
10	LVDS-TxD+
11	LVDS-TxD–
12	Nicht belegt
13	LVDX-RXD+
14	LVDS-RxD–
15	GND

ADVERTENCIA

Para reducir el riesgo de electrocución, no exponga este aparato a la lluvia ni a la humedad.

Para evitar descargas eléctricas, no abra el aparato. Solicite asistencia técnica únicamente a personal especializado.

IMPORTANTE

La placa de características está situada en la parte inferior.

Para los clientes de Europa

El fabricante de este producto es Sony Corporation, con dirección en 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokio, Japón.
El Representante autorizado para EMC y seguridad del producto es Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Alemania. Para asuntos relacionados con el servicio y la garantía, consulte las direcciones entregadas por separado para los documentos de servicio o garantía.

CE

Este producto fue diseñado para ser utilizado en los siguientes países:

AT	BE	CY	CZ	DK	EE	FI	FR	DE	GR	HU
IS	IE	IT	LV	LI	LT	LU	MT	NL	NO	PL
PT	RO	SK	SI	ES	SE	CH	GB	BG		

Para los clientes de Europa, Australia y Nueva Zelanda

ADVERTENCIA

Éste es un producto de clase A. En un ambiente doméstico, este producto puede causar interferencias radioeléctricas, en cuyo caso el usuario puede tener que tomar las medidas adecuadas.
En el caso de producirse interferencias, póngase en contacto con el centro de servicio técnico Sony autorizado más cercano.
Este dispositivo no debe utilizarse en zonas residenciales.

Contenido

Precauciones 52
Fenómenos específicos de los sensores de imagen CMOS 53
Características 53
Ubicación y funciones de componentes y controles 54
Instalación de la cámara 55
- Instalación de la cámara en un escritorio 55
- Uso de las tiras de enganche suministradas 55
- Fijación de la cámara a un trípode 55
- Instalación de la cámara utilizando los orificios de los tornillos de fijación M3 56

Solución de problemas 57
Especificaciones 58

ES

Precauciones

Lugar de funcionamiento o almacenamiento

La cámara puede resultar dañada si se utiliza o almacena en alguna de las condiciones siguientes:

- Lugares extremadamente fríos o cálidos (temperatura de funcionamiento: 5 °C a 35 °C [41 °F a 95 °F])
- Lugares expuestos a la luz solar directa o cerca de equipos de calefacción (por ejemplo, radiadores)
- Cerca de fuentes de magnetismo intenso
- Cerca de fuentes de radiación electromagnética intensa, como radios o transmisores de TV
- Lugares sujetos a golpes o vibraciones

Ventilación

Para evitar el recalentamiento interno, no bloquee la circulación de aire alrededor de la cámara.

Conexión del cable de la cámara

Asegúrese de desconectar la alimentación del Sistema de comunicación visual HD antes de conectar la cámara al sistema con el cable de cámara suministrado. De lo contrario, la cámara y el sistema podrían sufrir daños o la imagen podría no visualizarse.

Transporte

Para transportar la cámara, vuelva a embalarla tal como la recibió de fábrica o con materiales de calidad equivalente.

Limpieza de la unidad principal

- Utilice un soplador para eliminar el polvo del objetivo o del filtro óptico.
- Si el cuerpo de la cámara está sucio, límpielo con un paño suave humedecido con detergente neutro diluido y retorciéndolo bien. A continuación, pase un paño seco.
- No utilice ningún tipo de disolvente, ya que pueden dañar el acabado.
- Si se utilaza un paño de limpieza con productos químicos, siga sus instrucciones.
- No pulverice la cámara con productos volátiles como pesticidas ni permita que entre en contacto con productos de goma o de vinilo durante un periodo prolongado de tiempo. Si lo hace, el acabado puede resultar dañado.

Mantenimiento

El mecanismo de la cámara podría ocasionar ruido anormal debido al desgaste y pérdida de lubricación después de un largo periodo de utilización. Para mantener un óptimo rendimiento, recomendamos un mantenimiento periódico. Si se produce ruido anormal, consulte con su distribuidor Sony.

Nota sobre los haces de láser

Los haces de láser pueden dañar un sensor de imagen CMOS. Se le recomienda que la superficie de un sensor de imagen CMOS no esté expuesta a la radiación de los haces de láser en un entorno donde se use un dispositivo de haces de láser.

Fenómenos específicos de los sensores de imagen CMOS

Los fenómenos siguientes que pueden aparecer en las imágenes son propios de los sensores de imagen CMOS (Metal Óxido Semiconductor Complementario). No indican errores de funcionamiento.

Motas blancas

Aunque los sensores de imagen CMOS se fabrican con tecnologías de alta precisión, es posible que, en raras ocasiones, se generen finas motas blancas en la pantalla causadas por rayos cósmicos, etc. Esto está relacionado con el principio de los sensores de imagen CMOS y no se trata de un error de funcionamiento.

Las motas blancas tienden a ser visibles particularmente en los casos siguientes:
- durante el funcionamiento a altas temperaturas ambiente
- al alcanzar la ganancia (sensibilidad)

El fenómeno se puede mejorar apagando la cámara y volviéndola a encender.

Efecto moaré

Cuando se filman patrones finos, rayas o líneas, éstas pueden aparecer distorsionadas o parpadeando.

Características

La cámara está diseñada para su uso exclusivo con el Sistema de comunicación visual HD PCS-XG80/XG80S Sony.
La cámara recibe la alimentación a través del Sistema de comunicación visual HD. Para los ajustes y configuración de la cámara, remítase al Manual de instrucciones del PCS-XG80/XG80S.

Cámara CMOS con alta calidad de imagen

La cámara incorpora 2.000.000 de elementos de imagen efectivos (píxeles) que pueden filmar imágenes de alta definición para ofrecer una calidad de imagen superior.

Barrido horizontal y vertical silencioso de alta velocidad

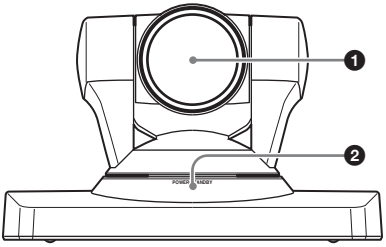
Al haberse adoptado un mecanismo de motor de accionamiento directo, además del barrido horizontal/vertical de alta velocidad, se ha podido mejorar el mecanismo de reducción de ruido, lo que permite utilizar la cámara para distintas finalidades.

Formato de vídeo compatible con HD completa

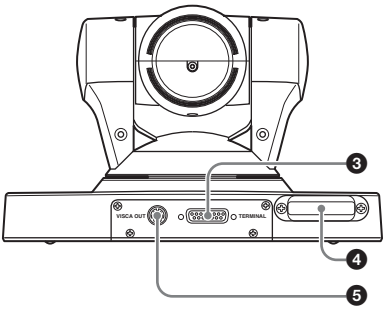
La cámara le permite filmar una imagen utilizando el formato de vídeo de alta definición 1080i, que es equivalente a la difusión de televisión HD.

Ubicación y funciones de componentes y controles

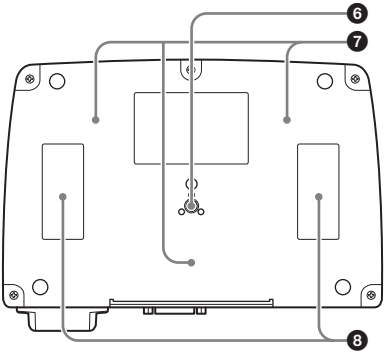
Parte delantera



Parte posterior



Parte inferior



❶ Objetivo

Objetivo con zoom óptico de 10 aumentos.

❷ Indicador POWER/STANDBY

Se ilumina en verde cuando se enciende el Sistema de comunicación visual HD conectado. Cuando el Sistema de comunicación se encuentra en el modo de espera o está apagado, se ilumina en naranja.

❸ Conector TERMINAL

Se conecta al conector CAMERA del terminal de comunicación visual HD.

❹ Receptor del mando a distancia por radiofrecuencia

Apunte el mando a distancia por radiofrecuencia suministrado con el Sistema de comunicación visual HD hacia el receptor para poder manejar la cámara con el mando a distancia por radiofrecuencia.
Para más información, remítase al Manual de instrucciones del Sistema de comunicación visual HD.

❺ Conector VISCA OUT

Se utiliza para las comunicaciones VISCA. Cuando se conecta una segunda cámara al Sistema de comunicación visual HD, se conecta al conector VISCA IN de la segunda cámara.

❻ Orificio del tornillo de fijación de trípode

Se utiliza para fijar la cámara a un trípode.

❼ Orificios de los tornillos de fijación

Se utilizan para fijar la cámara a un soporte.

❽ Ubicaciones de las fijaciones para las tiras de enganche

Cuando utilice las tiras de enganche suministradas, fíjelas en estas ubicaciones.

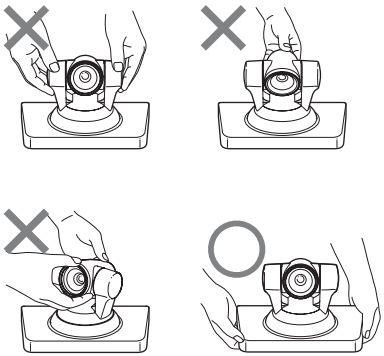
Instalación de la cámara

Instalación de la cámara en un escritorio

Coloque la cámara sobre una superficie plana.
Si tiene que colocar la cámara en una superficie inclinada, asegúrese de que la inclinación sea inferior a ±15 grados, con el fin de garantizar el funcionamiento del barrido horizontal/vertical.

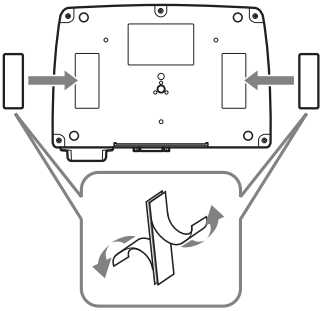
Notas

- Deberá tomar las medidas apropiadas para evitar que la cámara se caiga.
- No agarre el cuerpo de la cámara cuando transporte la cámara.
- No gire el cuerpo de la cámara con la mano. Si lo hace, se puede producir un fallo de funcionamiento en la cámara.



Uso de las tiras de enganche suministradas

Se puede fijar la cámara a la ubicación de instalación mediante los dos juegos de tiras de enganche suministrados.
Fije las tiras de enganche a las ubicaciones de fijación de la parte inferior de la cámara y las otras tiras a la ubicación de instalación, y una ambos juegos de tiras presionándolos hasta que queden acoplados.

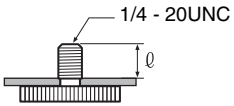


Notas

Las tiras de enganche suministradas se fijan para evitar que la cámara se caiga al suelo o se caiga de la ubicación de instalación. No las utilice para fijar la cámara al Sistema de comunicación visual HD. Si lo hace, al sostener la cámara podría provocar que el Sistema de comunicación se caiga, o que se dañe el cable de conexión.

Fijación de la cámara a un trípode

Coloque un trípode en el orificio para tornillo situado en la parte inferior de la cámara y destinado para la instalación del trípode.
El trípode debe colocarse en una superficie plana y los tornillos apretarse con firmeza con la mano.
Utilice un trípode con tornillos que presenten las siguientes especificaciones.



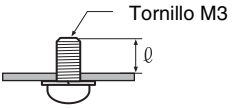
ℓ = 5 a 7 mm
ℓ = 7/32 a 9/32 pulgadas

Precaución

No se deben utilizar los tornillos del trípode ni los orificios de los tornillos para instalar la cámara en un techo o estante, etc., en una posición elevada.

Instalación de la cámara utilizando los orificios de los tornillos de fijación M3

Fije la cámara utilizando los 3 orificios de los tornillos de fijación M3 ubicados en la parte inferior de la cámara.
Fije la cámara a un soporte con una superficie plana utilizando los tornillos M3 con las especificaciones siguientes.



ℓ = 3 a 5 mm
ℓ = 1/8 a 7/32 pulgadas

Solución de problemas

Antes de llevar la cámara a reparar, compruebe lo siguiente como orientación para localizar el problema. Si no se puede solucionar, consulte con su distribuidor Sony.

Síntoma	Causa	Solución
La alimentación de la cámara no está conectada.	El cable de la cámara no se ha introducido firmemente.	Introduzca el cable de la cámara firmemente en el conector TERMINAL de la cámara.
	El cable de la cámara no se ha introducido firmemente en el conector CAMERA del Sistema de comunicación visual HD.	Introduzca el cable de la cámara firmemente en el conector CAMERA del Sistema de comunicación.
El Sistema de comunicación visual HD no puede controlar la cámara correctamente.	—	Apague el Sistema de comunicación y vuélvalo a encender tras unos instantes.

Especificaciones

Señal de vídeo
1080i/59.94, 1080i/50
Sincronización
Sincronización interna
Dispositivo de imagen
tipo 1/3 (6 mm), CMOS
Elementos de imagen efectivos: Aprox. 2.000.000 píxeles
Objetivo 10× (óptico) (40× (digital))
f = 3,4 a 33,9 mm, F1.8 a F2.1
Ángulo horizontal: 8 (extremo TELE) a 70 grados (extremo WIDE)
Distancia mínima al objeto
100 mm (4 pulgadas) (extremo WIDE)
Iluminación mínima
15 lux (F1.8) con 50 IRE
Barrido horizontal/vertical
Horizontal: ±100 grados
Velocidad máximo de barrido horizontal: 300 grados/seg.
Vertical: ±25 grados
Velocidad máximo de barrido vertical: 125 grados/seg.
Tensión de entrada
19,5 V CC
Consumo de corriente
1 A máx.
Temperatura de funcionamiento
5 ºC a 35 ºC (41 ºF a 95 ºF)
Temperatura de almacenamiento
–20 ºC a +60 ºC (–4 ºF a 140 ºF)
Dimensiones 240 × 152 × 173 mm (10 1/4 × 6 × 6 3/4 pulgadas) (an/al/prf)
Peso Aprox. 2 kg (4 lb 7 oz)
Ángulo de instalación
Menos de ±15 grados con respecto a la superficie horizontal

Accesorios suministrados

Cable de cámara (3 m) (9,8 pies) (1)
Tiras de enganche (2 juegos)
Manual de instrucciones (1)
Folleto de garantía (1)

El diseño y las especificaciones están sujetos a modificaciones sin previo aviso.

Nota

Verifique siempre que esta unidad funciona correctamente antes de utilizarlo. SONY NO SE HACE RESPONSIBLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO, INCLUYENDO PERO NO LIMITADO A LA COMPENSACIÓN O PAGO POR LA PÉRDIDA DE GANANCIAS PRESENTES O FUTURAS DEBIDO AL FALLO DE ESTA UNIDAD, YA SEA DURANTE LA VIGENCIA DE LA GARANTÍA O DESPUÉS DEL VENCIMIENTO DE LA GARANTÍA NI POR CUALQUIER OTRA RAZÓN.

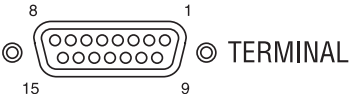
Asignación de terminales

Conector VISCA OUT (mini DIN de 8 terminales, hembra)

VISCA OUT

Nº de terminal	Función
1	SALIDA DTR
2	SALIDA DSR
3	SALIDA TXD
4	MASA
5	SALIDA RXD
6	MASA
7	No hay conexión
8	No hay conexión

Conector TERMINAL (D-sub de 15 terminales)



Nº de terminal	Función
1	SALIDA Y
2	MASA Y
3	SALIDA Pb
4	MASA Pb
5	Pr-CAM
6	MASA Pb
7	No hay conexión
8	No hay conexión
9	+19,5 V
10	LVDS-TxD+
11	LVDS-TxD–
12	No hay conexión
13	LVDX-RXD+
14	LVDS-RxD–
15	MASA

AVVERTENZA

Per ridurre il rischio di incendi o scosse elettriche, non esporre questo apparato alla pioggia o all'umidità.

Per evitare scosse elettriche, non aprire l'involucro. Per l'assistenza rivolgersi unicamente a personale qualificato.

IMPORTANTE

La targhetta di identificazione è situata sul fondo.

Per i clienti in Europa

Il fabbricante di questo prodotto è la Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Giappone.
La rappresentanza autorizzata per EMC e la sicurezza dei prodotti è la Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stoccarda, Germania. Per qualsiasi questione riguardante l'assistenza o la garanzia, si prega di rivolgersi agli indirizzi riportati nei documenti sull'assistenza o sulla garanzia a parte.

CE

Questo prodotto è destinato ad essere usato nei seguenti paesi:

AT	BE	CY	CZ	DK	EE	FI	FR	DE	GR	HU
IS	IE	IT	LV	LI	LT	LU	MT	NL	NO	PL
PT	RO	SK	SI	ES	SE	CH	GB	BG		

Per gli acquirenti in Europa, Australia e Nuova Zelanda

ATTENZIONE

Questo è un apparecchio di classe A e come tale, in un ambiente domestico, può causare interferenze radio. È necessario quindi che l'utilizzatore adotti gli accorgimenti adeguati.
Nel caso si verifichino interferenze, rivolgersi ad un centro assistenza Sony autorizzato.
L'apparecchio non deve essere utilizzato in aree residenziali.

Sommario

Precauzioni 62
Fenomeni specifici dei sensori CMOS 63
Funzioni 63
Posizione e funzione dei componenti e dei comandi 64
Montaggio della videocamera 65
- Installazione della videocamera su una scrivania 65
- Utilizzo dei cuscinetti di fissaggio forniti 65
- Montaggio della videocamera su un treppiede 65
- Installare la videocamera utilizzando i fori per le viti di fissaggio M3 66

Risoluzione dei problemi 67
Specifiche tecniche 68

IT

Precauzioni

Luoghi in cui attivare o conservare la videocamera

Per non danneggiare la videocamera, non utilizzarla o conservarla nei luoghi seguenti:
- Posizioni estremamente calde o fredde (temperatura di funzionamento: da 5°C a 35°C)
- Posizioni esposte alla luce solare diretta o vicino ad apparecchi da riscaldamento (ad es. radiatori)
- In prossimità di potenti sorgenti magnetiche
- In prossimità di potenti sorgenti di radiazioni elettromagnetiche, quali trasmettitori radio o televisivi
- Luoghi soggetti a vibrazioni o urti

Ventilazione

Per evitare il surriscaldamento, non bloccare la circolazione dell'aria attorno alla videocamera.

Collegamento del cavo della videocamera

Prima di collegare la videocamera al sistema utilizzando il cavo delle videocamera fornito, accertarsi di spegnere il sistema di comunicazione video HD. In caso contrario, la videocamera e il sistema potrebbero danneggiarsi o l'immagine potrebbe non essere visualizzata.

Trasporto

Per trasportare la videocamera, collocarla nuovamente nella confezione originale o utilizzare materiali analoghi.

Pulizia dell'apparecchio principale

- Usare una pompetta per togliere la polvere dall'obiettivo o dal filtro ottico.
- In caso di necessità, passare un panno morbido leggermente inumidito con un prodotto detergente neutro, diluito, sul corpo della videocamera. Asciugare quindi con un panno asciutto.
- Non utilizzare solventi di nessun tipo, in quanto potrebbero danneggiare le finiture della superficie.
- Quando si utilizza un panno con detergente chimico, attenersi alle relative istruzioni.
- Non spruzzare sulla videocamera sostanze volatili, quali pesticidi, e non lasciare la videocamera a lungo a contatto con materiali in gomma o vinilici. In caso contrario potrebbero danneggiarsi le finiture della superficie.

Manutenzione

Dopo lunghi periodi di utilizzo potrebbero sentirsi rumori anomali provenienti dal meccanismo della videocamera, causati dall'usura o dalla mancata lubrificazione. Per assicurare prestazioni ottimali, si consiglia di eseguire gli interventi di manutenzione periodica. In caso di rumori anomali, rivolgersi al proprio rivenditore Sony.

Nota sui raggi laser

I raggi laser possono danneggiare il sensore immagini CMOS. Fare attenzione che la superficie del sensore immagini CMOS non venga esposta ai raggi laser in ambienti in cui si utilizza un dispositivo a raggi laser.

Fenomeni specifici dei sensori CMOS

I seguenti fenomeni che possono presentarsi nelle immagini sono specifici dei sensori di cattura immagini CMOS (Complementary Metal Oxide Semiconductor). Non sono segnale di cattivo funzionamento.

Macchiette bianche

I sensori CMOS sono prodotti con tecnologie di elevatissima precisione. Ciononostante possono presentarsi sullo schermo in alcuni rari casi piccole macchiette bianche, causate da raggi cosmici ecc.
Questo fenomeno è dovuto al principio di funzionamento dei sensori per immagini CMOS e non è un malfunzionamento.

Le macchiette bianche tendono ad apparire principalmente nei seguenti casi:

- in caso di elevate temperature ambiente
- se è stato aumentato il guadagno (sensibilità)

Questo fenomeno può essere migliorato spegnendo e riaccendendo la telecamera.

Aliasing

Se vengono ripresi motivi, righe o simili molto "fitti", questi possono apparire spezzettati o tremolare.

Funzioni

La videocamera è progettata per essere utilizzata esclusivamente con il sistema di comunicazione video HD Sony PCS-XG80/XG80S.
L'alimentazione viene fornita alla videocamera dal sistema di comunicazione video HD. Per i dettagli sulle regolazioni e sulle impostazioni della videocamera, consultare le Istruzioni per l'uso del sistema PCS-XG80/XG80S.

Videocamera CMOS con elevata qualità dell'immagine

La videocamera consente di riprendere immagini ad alta definizione e di qualità superiore, grazie a una risoluzione da 2.000.000 di elementi effettivi delle immagini (pixel).

Movimento panoramico e di inclinazione silenzioso, ad alta velocità

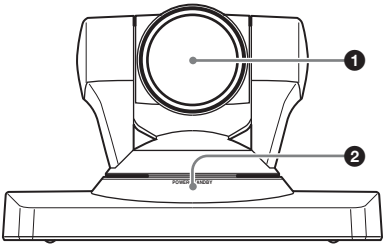
Il meccanismo del motorino ad azionamento diretto e il movimento panoramico e di inclinazione ad alta velocità garantiscono un miglioramento del meccanismo di riduzione del rumore, aprendo il campo a svariate possibilità di utilizzo della videocamera.

Formato video compatibile con il formato a piena risoluzione HD

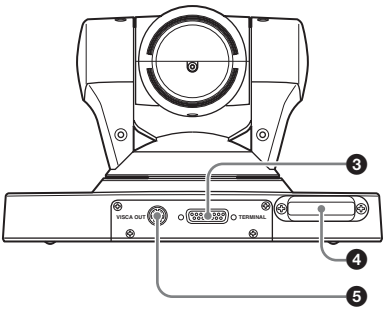
La videocamera consente di riprendere immagini usando il formato video ad alta definizione 1080i, analogo al broadcasting di segnali video ad alta definizione HD.

Posizione e funzione dei componenti e dei comandi

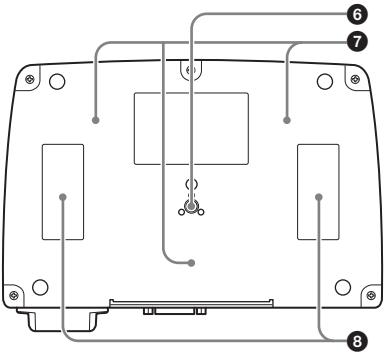
Lato anteriore



Lato posteriore



Base



❶ Obiettivo

L'obiettivo è uno zoom ottico 10×.

❷ Indicatore POWER/STANDBY

Si illumina in verde quando viene acceso il sistema di comunicazione video HD collegato. Si illumina in arancione quando il sistema di comunicazione passa alla modalità di standby o viene spento.

❸ Connettore TERMINAL

Per il collegamento al connettore CAMERA sul terminale di comunicazione video HD.

❹ Ricevitore del telecomando RF

Puntare il telecomando RF fornito unitamente al sistema di comunicazione video HD in direzione del ricevitore per consentire al telecomando RF di controllare la videocamera.
Per i dettagli, consultare le Istruzioni per l'uso del sistema di comunicazione video HD.

❺ Connettore VISCA OUT

Utilizzato per le comunicazioni VISCA. Quando si collega una seconda videocamera al sistema di comunicazione video HD, collegarlo al connettore VISCA IN sulla seconda videocamera.

❻ Foro per vite di montaggio del treppiede

Usare per montare la videocamera su un treppiede.

❼ Fori per le viti di fissaggio

Usare per fissare la videocamera a un dispositivo di montaggio.

❽ Posizioni di montaggio dei cuscinetti di fissaggio

I cuscinetti di fissaggio forniti vanno incollati in questi punti.

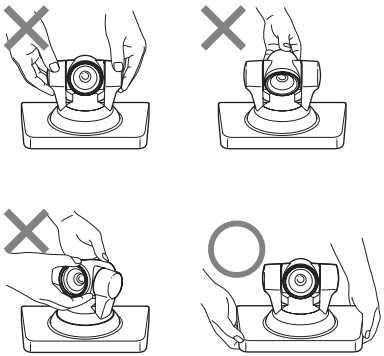
Montaggio della videocamera

Installazione della videocamera su una scrivania

Posizionare la videocamera in piano.
Se si deve collocare la videocamera su una superficie inclinata, accertarsi che l'inclinazione sia inferiore a ±15 gradi, in modo da garantire che il movimento panoramico e di inclinazione avvenga correttamente.

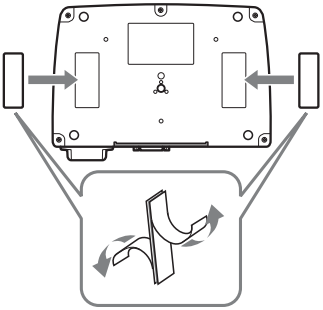
Note

- Adottare le precauzioni necessarie per impedire alla videocamera di cadere.
- Non afferrare mai la testa della videocamera per trasportarla.
- Non ruotare la testa della videocamera manualmente. In caso contrario la videocamera potrebbe danneggiarsi.



Utilizzo dei cuscinetti di fissaggio forniti

Per fissare la videocamera nel punto di installazione, utilizzare le due serie di cuscinetti di fissaggio forniti.
Applicare i cuscinetti di fissaggio nelle posizioni di applicazione sulla parte inferiore della videocamera e gli altri cuscinetti nel punto di installazione, quindi premere le due serie di cuscinetti l'uno contro l'altro finché non si fissano in posizione.

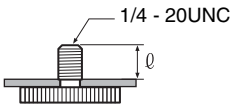


Note

Lo scopo dei cuscinetti di fissaggio forniti è di impedire alla videocamera di ribaltarsi o staccarsi dalla posizione di montaggio. Non vanno utilizzati per fissare la videocamera al sistema di comunicazione video HD. Se la videocamera viene fissata al sistema di comunicazione e si sorregge solo la videocamera, il sistema potrebbe cadere oppure il cavo di collegamento potrebbe danneggiarsi.

Montaggio della videocamera su un treppiede

La videocamera può essere fissata a un treppiede servendosi dell'apposito foro presente nella parte inferiore della videocamera stessa.
Serrare le viti solo manualmente e assicurarsi che il treppiede sia appoggiato su una superficie piana.
Utilizzare un treppiede con viti aventi le seguenti caratteristiche.



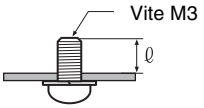
ℓ = 5 – 7 mm

Attenzione

Non utilizzare le viti e i fori delle viti per il treppiede per installare la videocamera su un soffitto o su una mensola, ecc., in posizione elevata.

Installare la videocamera utilizzando i fori per le viti di fissaggio M3

Montare la videocamera utilizzando 3 fori per le viti di fissaggio M3 posti sulla parte inferiore della videocamera.
Fissare la videocamera a un dispositivo di montaggio con una superficie piatta usando viti M3 aventi le seguenti caratteristiche.



ℓ = 3 – 5 mm

Risoluzione dei problemi

Prima di consegnare la videocamera al servizio di assistenza, controllare quanto segue per risolvere il problema. Se il problema persiste, rivolgersi al proprio rivenditore Sony.

Sintomo	Causa	Soluzione
L'alimentazione della videocamera non è inserita.	Il cavo della videocamera non è inserito correttamente.	Inserire correttamente il cavo della videocamera nel connettore TERMINAL della videocamera.
	Il cavo della videocamera non è inserito correttamente nel connettore CAMERA del sistema di comunicazione video HD.	Inserire correttamente il cavo della videocamera nel connettore CAMERA del sistema di comunicazione.
Il sistema di comunicazione video HD non riesce a controllare correttamente la videocamera.	—	Spegnere il sistema di comunicazione e accenderlo nuovamente dopo qualche istante.

Specifiche tecniche

Segnale video
1080i/59,94, 1080i/50
Sincronizzazione
Sincronizzazione interna
Sensore di immagini
Tipo 1/3 (6 mm), CMOS
Elementi effettivi delle immagini: Ca. 2.000.000 di pixel
Obiettivo 10× (ottico) (40× (digitale))
f = 3,4 – 33,9 mm, F1,8 – F2,1
Angolo orizzontale: da 8 (TELE) a 70 gradi (WIDE)
Distanza minima del soggetto
100 mm (WIDE)
Illuminazione minima
15 lux (F1,8) con 50 IRE
Movimento panoramico/inclinazione
Orizzontale: ±100 gradi
Velocità movimento panoramico massima: 300 gradi/sec.
Verticale: ±25 gradi
Velocità di inclinazione massima: 125 gradi/sec.
Tensione di alimentazione
19,5 V CC
Assorbimento di corrente
1 A max.
Temperatura di utilizzo
da 5ºC a 35ºC
Temperatura di conservazione
da –20ºC a +60ºC
Dimensioni 240 × 152 × 173 mm (l/a/p)
Peso Circa 2 kg
Angolo di installazione
Inferiore a ±15 gradi rispetto al piano orizzontale

Accessori forniti in dotazione

Cavo videocamera (3 m) (1)
Cuscinetti di fissaggio (2 serie)
Istruzioni per l'uso (1)
Garanzia (1)

Realizzazione e caratteristiche tecniche sono soggette a modifica senza preavviso.

Nota

Verificare sempre che l'apparecchio stia funzionando correttamente prima di usarlo. LA SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO, COMPRESI, MA SENZA LIMITAZIONE A, RISARCIMENTI O RIMBORSI A CAUSA DELLA PERDITA DI PROFITTI ATTUALI O PREVISTI DOVUTA A GUASTI DI QUESTO APPARECCHIO, SIA DURANTE IL PERIODO DI VALIDITÀ DELLA GARANZIA SIA DOPO LA SCADENZA DELLA GARANZIA, O PER QUALUNQUE ALTRA RAGIONE

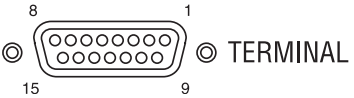
Assegnazione dei pin

Connettore VISCA OUT (mini DIN a 8 pin, femmina)

VISCA OUT

N. pin	Funzione
1	DTR OUT
2	DSR OUT
3	TXD OUT
4	GND
5	RXD OUT
6	GND
7	Nessuna connessione
8	Nessuna connessione

Connettore TERMINAL (D-sub a 15 pin)



N. pin	Funzione
1	Y-OUT
2	Y-GND
3	Pb-OUT
4	Pb-GND
5	Pr-CAM
6	Pb-GND
7	Nessuna connessione
8	Nessuna connessione
9	+19,5 V
10	LVDS-TxD+
11	LVDS-TxD–
12	Nessuna connessione
13	LVDX-RXD+
14	LVDS-RxD–
15	GND

警告

为减少火灾或电击危险，请勿让本设备受到雨淋或受潮。

为避免电击，请勿拆卸机壳。维修事宜应仅由合格维修人员进行。

重要

设备铭牌位于底部。

声明

此为 A 级产品，在生活环境中，该产品可能会造成无线电干扰。在这种情况下，可能需要用户对其干扰采取切实可行的措施。

目录

使用前须知 72
CMOS 图像传感器的特有现象 73
特点 73
各部件及控制按钮的位置和功能 ..74
安装摄像机 75
　将摄像机安装到桌面上 75
　使用附带的尼龙搭扣垫 75
　将摄像机固定到三角架上 75
　使用 M3 固定螺钉孔安装摄像机 76
故障排除 77
规格 78

CS

使用前须知

使用和存放地点

在以下地方使用或存放摄像机会导致摄像机损坏：

- 过热或过冷的地方 （工作温度：5°C 到 35°C）
- 暴露在直射阳光下，或靠近发热的物体（例如加热器）
- 靠近强磁性物体的地方
- 靠近有强电磁辐射的地方，如收音机或电视发射机附近。
- 有震动或冲击的地方

通风

为了防止过热，不要阻碍摄像机四周的通风。

连接摄像机电缆

在使用附带的摄像机电缆将摄像机连接到 HD 会议电视终端之前，务必关闭会议电视终端的电源。否则摄像机和电视终端有可能会损坏，或者可能无法显示图像。

搬运

在搬运摄像机之前，请使用原厂或同等质量的包装箱对其进行重新包装。

清洁主机

- 使用吹风机去掉镜头或光学滤镜上的灰尘。
- 当摄像机主体变脏后，用浸过少量中性清洁剂的软布进行擦拭。然后用一块干布将其擦干。
- 请不要使用任何类型的溶剂，否则会损伤表面。
- 当您使用化学清洁布时，请仔细阅读其使用说明。
- 请勿向摄像机上喷洒挥发性物质如杀虫剂，也不要让橡胶或乙烯类物品长时间接触摄像机。否则会损伤表面。

维护

由于长时间使用后会导致机体磨损和润滑油损耗，摄像机会出现异常的噪声。因此要保持最佳性能，我们建议进行定期维护。如果出现异常噪声，请咨询您的 Sony 经销商。

激光束说明

激光束可能会损坏 CMOS 图像感应器。请注意，在使用激光束设备的环境中，您不能将 CMOS 图像感应器的表面暴露在环境中的激光束辐射之下。

CMOS 图像传感器的特有现象

图像中可能出现的以下现象是 CMOS（互补金属氧化物半导体）图像传感器所特有的。这些现象不是故障。

白斑

虽然 CMOS 图像传感器是采用高精度技术生产的，但由于宇宙射线等的影响，其屏幕上可能会出现细小的白斑（极少数情况）。这与 CMOS 图像传感器的原理有关，出现的白斑并不是故障。

在以下情况中，比较容易出现白斑：
- 在高温环境下进行操作时
- 提高倍率（灵敏度）时

此现象可以通过关闭并重新打开摄像机得到改善。

图形失真

拍摄微小的图案、条纹或线条时，它们可能呈锯齿状或出现闪烁现象。

特点

此摄像机仅与 Sony PCS-XG80/XG80S HD 会议电视终端一同使用。
其电源由 HD 会议电视终端提供。有关调整和设置摄像机的详情，请参见 PCS-XG80/XG80S 的使用说明书。

高图像质量 CMOS 摄像机

此摄像机提供 200 万有效像素，可拍摄高清晰度图像以提供出色图像质量。

静音、高速摇拍和俯仰操作

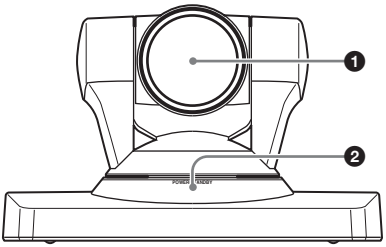
除了高速摇拍 / 俯仰操作之外，它还通过采用直线电机改善了降噪功能，从而可以让您将摄像机用于各种用途。

视频格式兼容全 HD

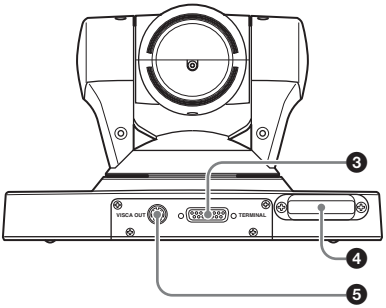
此摄像机可以让您使用 1080i 高清晰度视频格式来拍摄图像，这种视频格式与 HD-TV 广播相同。

各部件及控制按钮的位置和功能

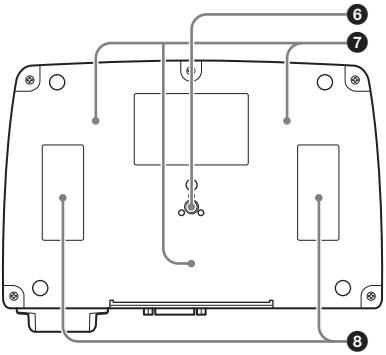
前面



后面



底面



❶ 镜头
这是一个 10 倍光学变焦镜头。

❷ POWER/STANDBY 指示灯
当打开连接的 HD 会议电视终端时此灯亮为绿色。当电视终端设为待机模式或关闭时亮为橙色。

❸ TERMINAL 接口
连接到 HD 会议电视终端处理器的 CAMERA 接口。

❹ RF 遥控器接收器
将随 HD 会议电视终端附带的 RF 遥控器指向接收器可让 RF 遥控器来操作摄像机。
有关详情请参见 HD 会议电视终端的使用说明书。

❺ VISCA OUT 接口
用于 VISCA 通讯。当第二部摄像机连接到 HD 会议电视终端时，连接到第二部摄像机上的 VISCA IN 接口。

❻ 三角架安装螺钉孔
用于将摄像机固定在三脚架上。

❼ 固定螺钉孔
用于将摄像机固定在安装架上。

❽ 尼龙搭扣垫固定位置
当您使用附带的尼龙搭扣垫时，将它们粘到这些位置。

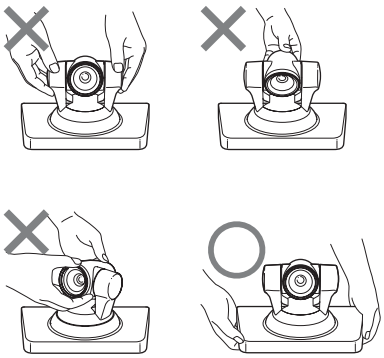
安装摄像机

将摄像机安装到桌面上

将摄像机放置在平坦的表面上。
如果您已将摄像机放置在斜面上，确保倾斜度不超过 ±15 度，这样可以确保摇拍 / 俯仰的性能。

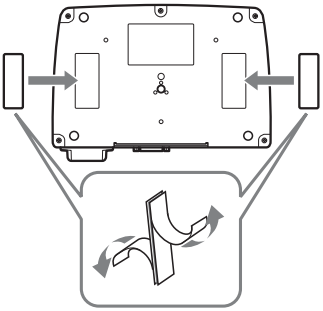
注意

- 您应该采取相应的措施防止摄像机跌落。
- 在携带摄像机时不要抓住摄像机头部。
- 不要用手转动摄像机头部。这样做会导致摄像机故障。



使用附带的尼龙搭扣垫

您可以使用附带的两组尼龙搭扣垫将摄像机固定到安装位置。
将尼龙搭扣垫粘在摄像机底部的安装位置，用力按两组尼龙搭扣垫直到它们粘在一起。

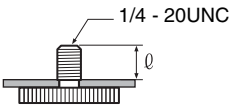


注意

安装附带的尼龙搭扣垫可用来防止摄像机从安装位置跌落。不要用它们将摄像机固定到 HD 会议电视终端上。如果这样做并只拿住摄像机会导致会议电视终端跌落或损坏连接电缆。

将摄像机固定到三角架上

将三角架固定到螺钉孔上，以便将三角架固定到摄像机底部。
三角架必须放置在平坦的表面上，并用手将其螺钉拧紧。
使用以下规格带螺钉的三角架。



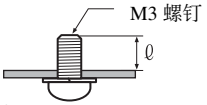
ℓ = 5 – 7 毫米

小心

使用三角架螺钉和螺钉孔来安装摄像机时，不能在天花板、架子等位置较高的物体上安装。

使用 M3 固定螺钉孔安装摄像机

使用位于摄像机底部的 3 个 M3 固定螺钉孔来安装摄像机。
使用以下规格的 M3 螺钉将摄像机固定在平坦的表面上。



ℓ = 3 – 5 毫米

故障排除

在将您的摄像机送修前，按照以下指南排除摄像机故障。如果故障无法排除，请咨询您的 Sony 经销商。

症状	原因	解决办法
摄像机电源无法打开。	摄像机电缆未插紧。	将摄像机电缆紧紧插入摄像机的 TERMINAL 接口中。
	摄像机电缆未紧紧插入 HD 会议电视终端上的 CAMERA 接口中。	将摄像机电缆紧紧插入电视终端的 CAMERA 接口中。
HD 会议电视终端无法正确控制摄像机。	—	关闭电视终端的电源，稍后重新打开电源。

规格

视频信号	1080i/59.94, 1080i/50
同步	内同步
成像元件	1/3 型 （6 毫米）， CMOS 有效象素：约 200 万像素
镜头	10×（光学）（40×（数码）） f = 3.4 – 33.9 毫米， F1.8 – F2.1 水平角度：8（TELE 端）到 70 度 （WIDE 端）
近摄距离	100 毫米 （WIDE 端）
最低照度	15 勒克斯 (F1.8)， 50 IRE
摇拍 / 俯仰操作	水平：±100 度 最快摇拍速度：300 度 / 秒 垂直：±25 度 最快俯仰速度：125 度 / 秒
输入电压	19.5 V DC
电流消耗	最大 1 A
工作温度	5ºC 到 35ºC
存放温度	–20ºC 到 +60ºC
尺寸	240 × 152 × 173 毫米 （宽 / 高 / 厚）
重量	大约 2 千克
安装角度	水平表面小于 ±15 度

随机附件

会议电视终端摄像机电缆 （3 米） (1)
尼龙搭扣垫 （2 组）
使用说明书 (1)
质保书 (1)

设计和规格如有更改，恕不另行通知。

注意

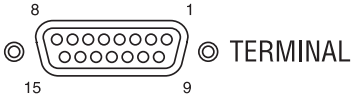
在使用前请始终确认本机运行正常。**无论保修期内外或基于任何理由，SONY 对任何损坏 （包括但不限于）概不负责。由于本机故障造成的现有损失或预期利润损失，不进行退货或赔偿。**

管脚配置

VISCA OUT 接口 （微型 DIN 8 芯孔型接口）

针脚编号	功能
1	DTR OUT
2	DSR OUT
3	TXD OUT
4	GND
5	RXD OUT
6	GND
7	无连接
8	无连接

TERMINAL 接口 （D-sub 15 芯）



针脚编号	功能
1	Y-OUT
2	Y-GND
3	Pb-OUT
4	Pb-GND
5	Pr-CAM
6	Pb-GND
7	无连接
8	无连接
9	+19.5 V
10	LVDS-TxD+
11	LVDS-TxD–
12	无连接
13	LVDX-RXD+
14	LVDS-RxD–
15	GND

AVISO

Para evitar o perigo de incêndio ou choque eléctrico, não exponha a unidade nem a chuva nem a humidade.

Para evitar choques eléctricos, não abra a caixa. Os serviços de assistência só devem ser prestados por técnicos qualificados.

IMPORTANTE

A chapa de identificação está localizada na parte inferior.

Para clientes na Europa

O fabricante deste produto é a Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japão.
O Representante Autorizado para o EMC e segurança de produtos é a Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Alemanha. Para quaisquer questões sobre serviço ou a garantia, consulte os endereços nos documentos de serviço ou garantia fornecidos à parte.

CE

Este produto foi projectado para uso nos seguintes países:

AT	BE	CY	CZ	DK	EE	FI	FR	DE	GR	HU
IS	IE	IT	LV	LI	LT	LU	MT	NL	NO	PL
PT	RO	SK	SI	ES	SE	CH	GB	BG		

Para clientes na Europa, Austrália e Nova Zelândia

AVISO

Este é um produto de Classe A. Num local fechado, este produto pode provocar interferências de rádio e, no caso de se verificarem, o utilizador pode ter de tomar as precauções necessárias.
Se se verificarem interferências, entre em contacto com os serviços técnicos autorizados da Sony da sua zona.
Este aparelho não deve ser usado em área residencial.

Índice

Precauções 82
Fenômenos específicos de sensores de imagem CMOS 83
Características 83
Localização e Funções de Peças e Comandos 84
Instalando a Câmera 85
- Instalando a Câmera em uma Mesa 85
- Usando as Tiras Auto-aderentes Fornecidas 85
- Fixando a Câmera em um Tripé 85
- Instando a Câmera com os Orifícios dos Parafusos de Fixação M3 86

Resolução de problemas 87
Especificações 88

PT

Precauções

Local de operação ou armazenamento

A operação ou o armazenamento da câmera nos seguintes locais pode causar danos à câmera:

- Muito quentes ou muito frios (Temperatura de operação: 5°C a 35°C)
- Expostos à luz direta do sol ou próximos a equipamentos que geram calor (p. ex., aquecedores)
- Próximos a fontes de forte magnetismo
- Próximos a fontes de forte radiação eletromagnética, como transmissores de TV ou rádio
- Locais sujeitos a vibração ou choque

Ventilação

Para impedir a formação de calor, não bloqueie a circulação de ar em torno da câmera.

Conexão do cabo da câmera

Certifique-se de desligar a alimentação do HD Visual Communication System antes de conectar a câmera ao Sistema com o cabo da câmera fornecido. Do contrário, a câmera e o Sistema podem sofrer danos, ou a imagem pode não ser exibida.

Transporte

Ao transportar a câmera, empacote-a novamente em sua embalagem original de fábrica ou em materiais de mesma qualidade.

Limpando a unidade principal

- Use um ventilador para remover poeira da lente ou do filtro óptico.
- Quando o corpo da câmera estiver sujo, limpe-o com um pano macio embebido em detergente neutro e bem torcido. Depois faça o acabamento com um pano seco.
- Não use qualquer tipo de solvente pois poderia danificar o acabamento.
- Quando usar tecido químico, siga as instruções do fabricante do tecido.
- Não borrife material volátil, como pesticidas, sobre a câmera nem permite o contato de borracha ou vinil com a câmera por muito tempo. Tal contato pode danificar a superfície o acabamento.

Manutenção

O mecanismo da câmera pode causar ruído anormal devido a desgaste e perda de lubrificação após muito tempo de uso. Para manter o desempenho ideal, recomendamos manutenção periódica. Se ocorrer ruído anormal, consulte seu representante Sony.

Observação sobre feixes de laser

Feixes de laser podem danificar um sensor de imagem CMOS. Você deve ter cuidado para não expor a superfície de um sensor de imagem CMOS à radiação de feixes de laser em um ambiente onde é utilizado um dispositivo que emite feixes de laser.

Fenômenos específicos de sensores de imagem CMOS

Os seguintes fenômenos podem ocorrer nas imagens específicas de sensores de imagem CMOS (semicondutor complementar de óxido metálico). Isso não indica defeito.

Manchas brancas

Embora os sensores de imagem CMOS sejam produzidos com tecnologia de alta precisão, manchas brancas finas podem ser geradas na tela, raramente, causadas por raios cósmicos etc.
Isso se deve aos preceitos dos sensores de imagem CMOS e não é um defeito.

As manchas brancas tendem, principalmente, a ocorrer nestes casos:
- ao operar em alta temperatura ambiente
- ao elevar o aprimoramento (sensibilidade)

Este fenômeno pode ser melhorado desligando-se a câmera e em seguida, ligando-a novamente.

Graduação gráfica

Quando padrões finos, tiras ou linhas são filmados, podem aparecer com efeito serrilhado ou tremido.

Características

A câmera é projetada para ser usada exclusivamente com o PCS-XG80/XG80S Sistema de Comunicação por Vídeo HD da Sony.
A alimentação é fornecida pelo Sistema de Comunicação por Vídeo HD. Para obter ajustes e configurações da câmera, consulte as Instruções de Operação do PCS-XG80/XG80S.

Câmera CMOS com alta qualidade de imagem

A unidade da câmera tem 2.000.000 pixels reais (elemento de imagem) que podem captar imagens de alta definição para fornecer qualidade de imagem superior.

Ação de pan/tilt (girar/inclinar) silenciosa de alta velocidade

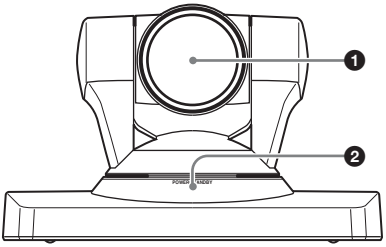
Por meio do mecanismo do motor de acionamento direto, além da ação de pan/tilt de alta velocidade, a melhoria do mecanismo para redução de ruído permite que você use a câmera para várias finalidades.

Formato de vídeo compatível com alta definição total (alta definição total HD)

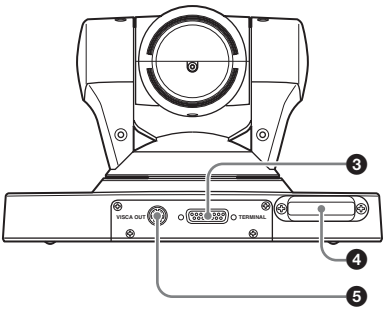
A câmera também permite a captura de uma imagem com formato de vídeo 1080i de alta definição, o que equivale a uma transmissão HD-TV.

Localização e Funções de Peças e Comandos

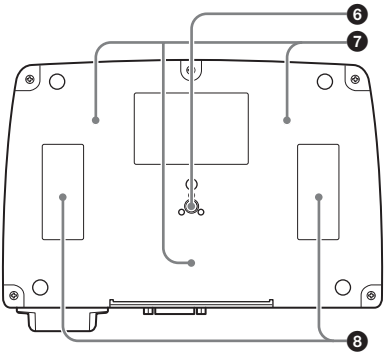
Frente



Parte de trás



Fundo



❶ Lente

Esta é uma lente que possui zoom óptico com ampliação de 10 vezes.

❷ Indicador POWER/STANDBY

Acende na cor verde quando o Sistema de Comunicação por Vídeo HD conectado é ligado. Quando o Sistema de Comunicação está ajustado para o modo de espera ou está desligado, o indicador acende na cor laranja.

❸ Conector TERMINAL

Conecte ao conector CAMERA do HD Visual Communication Terminal.

❹ Receptor do RF Remote Commander (controle remoto RF)

Aponte o RF Remote Commander fornecido com o Sistema de Comunicação por Vídeo HD no receptor para permitir que o controle remoto opere a câmera.
Para obter mais detalhes, consulte as Instruções de Operação do Sistema de Comunicação por Vídeo HD.

❺ Conector VISCA OUT

Usado para comunicações VISCA. Quando uma câmera secundária está conectada ao Sistema de Comunicação por Vídeo HD, conecte ao conector VISCA IN na segunda câmera.

❻ Orifício do parafuso de acoplamento do tripé

Use para fixar a câmera em um tripé.

❼ Orifícios dos parafusos de fixação

Use para fixar a câmera em um encaixe.

❽ Locais de fixação das tiras auto-aderentes

Quando você usar as tiras auto-aderentes fornecidas, cole-as nesses locais.

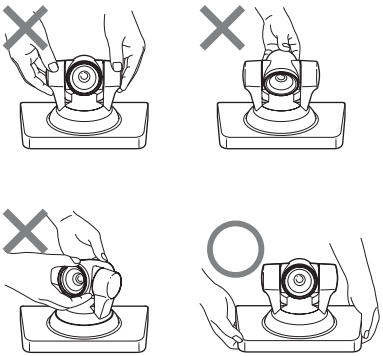
Instalando a Câmera

Instalando a Câmera em uma Mesa

Coloque a câmera sobre uma superfície plana.
Se você tiver que colocar a câmera em uma superfície inclinada, certifique-se de que a inclinação seja inferior a ±15 graus de modo que o desempenho de pan/tilt seja garantido.

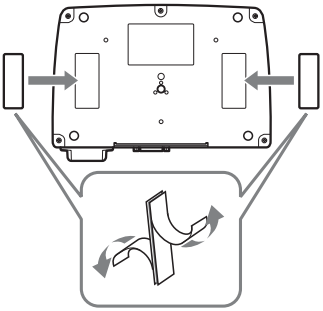
Notas

- Você deve adotar as medidas apropriadas para impedir a queda da câmera.
- Ao transportar a câmera, não a segure pela cabeça.
- Não gire a cabeça da câmera manualmente. Isso pode acarretar funcionamento incorreto da câmera.



Usando as Tiras Auto-aderentes Fornecidas

Você pode prender a câmera no local de instalação usando os dois conjuntos de tiras auto-aderentes fornecidos.
Cole as tiras auto-aderentes nos locais de fixação na parte de baixo da câmera e cole as outras tiras no local de instalação; depois, pressione um conjunto contra o outro até que fiquem bem aderidos.

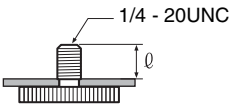


Notas

As tiras auto-aderentes fornecidas são fixadas para que impeçam que a câmera caia ou que se solte do local de instalação. Não as utilize para fixar a câmera ao Sistema de Comunicação por Vídeo HD. Se você fizer isso e apenas mantiver a câmera no Communication System, este pode cair ou pode haver danos ao cabo de conexão.

Fixando a Câmera em um Tripé

Acople um tripé ao furo de parafuso especial para isso na parte de baixo da câmera.
O tripé precisa ser instalado em uma superfície plana e seus parafusos devem ser apertados firmemente com as mãos.
Use um tripé com parafusos nas seguintes especificações.



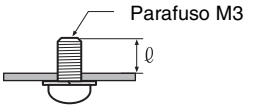
ℓ = 5 – 7 mm

Cuidado

A instalação da câmera com parafusos do tripé e orifícios para os parafusos não deve ser feita no teto ou em uma prateleira, etc.., ou seja, em uma posição alta.

Instando a Câmera com os Orifícios dos Parafusos de Fixação M3

Acople a câmera usando 3 orifícios dos parafusos de fixação M3 localizados na parte de baixo da câmera.
Acople a câmera a um encaixe com uma superfície plana usando parafusos M3 com as seguintes especificações:



ℓ = 3 – 5 mm

Resolução de problemas

Antes de colocar sua câmera para funcionar, utilize os itens a seguir como um guia para a solução do problema. Se o problema não puder ser corrigido, consulte seu representante Sony.

Sintoma	Causa	Solução
A alimentação da câmera não está ligada.	O cabo da câmera não está inserido firmemente.	Insira o cabo da câmera firmemente no conector TERMINAL na câmera.
	O cabo da câmera não está inserido firmemente no conector CAMERA no Sistema de Comunicação por Vídeo HD.	Insira o cabo da câmera firmemente no conector CAMERA no Sistema de Comunicação.
O Sistema de Comunicação por Vídeo HD não consegue controlar a câmera corretamente.	—	Desligue a alimentação do Sistema de Comunicação e ligue-a de volta um pouco depois.

Especificações

Sinal de vídeo
1080i/59,94, 1080i/50
Sincronização
Sincronização interna
Dispositivo de imagem
tipo 1/3 (6 mm), CMOS
Pixels reais: Aprox. 2.000.000 de pixels
Lente 10× (óptica) (40× (digital))
f = 3,4 – 33,9 mm, F1,8 – F2,1
ângulo horizontal: 8 (extremidade TELE) a 70 graus (extremidade WIDE)
Distância mínima do objeto
100 mm (extremidade WIDE)
Iluminação mínima
15 lux (F1,8) com 50 IRE
Ação de pan/tilt (girar/inclinar)
Horizontal: ±100 graus
Velocidade máxima de giro: 300 graus/seg.
Vertical: ±25 graus
Velocidade máxima de inclinação: 125 graus/seg.
Tensão de entrada
19,5 V CC
Consumo de corrente
1 A máx.
Temperatura de funcionamento
5 ºC a 35 ºC
Temperatura de armazenamento
–20 ºC a +60 ºC
Dimensões 240 × 152 × 173 mm (l/a/p)
Peso Aprox. 2 kg
Ângulo de instalação
menos que ±15 graus em superfície horizontal

Acessórios fornecidos

Cabo de câmera (3 m) (1)
Tiras auto-aderentes (2 conjuntos)
Instruções de Operação (1)
Garantia (1)

O projeto e as especificações estão sujeitos a alterações sem aviso prévio.

Nota

Verifique sempre se a unidade está a funcionar correctamente antes de a usar. A SONY NÃO SE RESPONSABILIZA POR DANOS DE QUALQUER TIPO, INCLUINDO, MAS NÃO LIMITADOS A, COMPENSAÇÃO OU REEMBOLSO DEVIDO A PERDA DE LUCROS ACTUAIS OU FUTUROS NO DECORRER DE AVARIA DESTA UNIDADE, QUER DURANTE O PERÍODO DE GARANTIA QUER APÓS A EXPIRAÇÃO DA GARANTIA OU POR QUALQUER OUTRA RAZÃO.

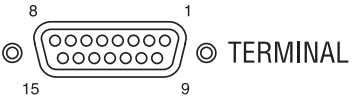
Atribuições de Pinos

Conector VISCA OUT (mini DIN de 8 pinos, fêmea)

VISCA OUT

Nº do pino:	Função
1	DTR OUT
2	DSR OUT
3	TXD OUT
4	GND
5	RXD OUT
6	GND
7	Sem conexão
8	Sem conexão

Conector TERMINAL (D sub 15 pinos)



Nº do pino:	Função
1	Y-OUT
2	Y-GND
3	Pb-OUT
4	Pb-GND
5	Pr-CAM
6	Pb-GND
7	Sem conexão
8	Sem conexão
9	+19,5 V
10	LVDS-TxD+
11	LVDS-TxD–
12	Sem conexão
13	LVDX-RXD+
14	LVDS-RxD–
15	GND